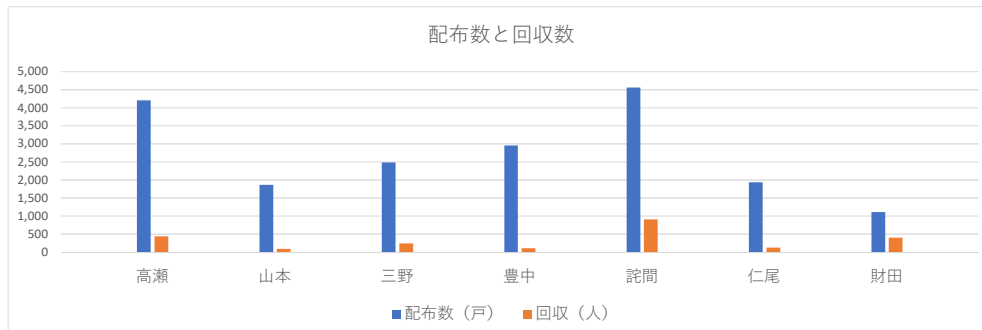


## まちづくり推進隊 アンケート調査結果

この度、地域コミュニティ活性化のために活動する「まちづくり推進隊」の活性化や活動への市民参加を進めるにあたり、市民皆さまからのご意見やご提案をお願いするアンケート調査を、各まちづくり推進隊ごとに実施しました。アンケートは広報みとよ1月号と一緒に各世帯に配布し、1月31日までの締め切りまでに2,323名の方からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。各アンケート調査結果をとりまとめたものは次の通りです。

	全体	高瀬	山本	三野	豊中	詫間	仁尾	財田
配布数(戸)	19,116	4,201	1,869	2,486	2,956	4,557	1,931	1,116
回収(人)	2,323	440	95	245	113	907	125	398
回収率	12.15%	10.47%	5.08%	9.86%	3.82%	19.90%	6.47%	35.66%



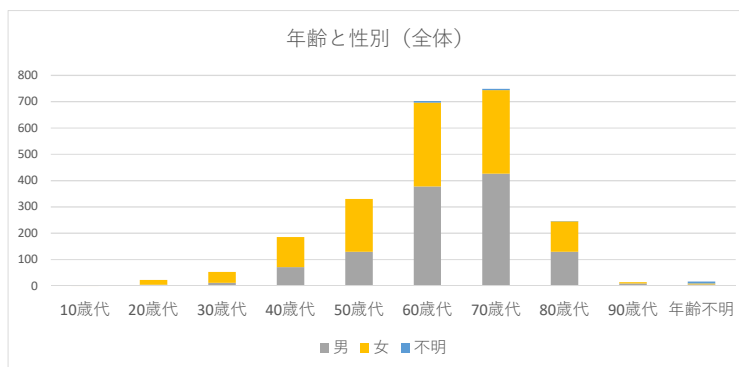
### 共通の質問 (選択記述)

(単位:人)

問) あなたの年齢と性別を教えてください。

【全体】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	1	0	1
20歳代	4	18	0	22
30歳代	11	42	0	53
40歳代	71	115	0	186
50歳代	130	201	0	331
60歳代	378	319	6	703
70歳代	427	317	5	749
80歳代	129	116	2	247
90歳代	9	5	0	14
年齢不明	6	3	8	17
合計	1,165	1,137	21	2,323



【高瀬】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	0		
20歳代	0	0		0
30歳代	1	10		11
40歳代	6	14		20
50歳代	22	44		66
60歳代	82	62		144
70歳代	91	56	1	148
80歳代	29	18		47
90歳代	1	1		2
年齢不明	1		1	2
合計	233	205	2	440

【山本】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	0		
20歳代	0	0		0
30歳代	1	0		1
40歳代	5	2		7
50歳代	8	8		16
60歳代	14	19		33
70歳代	17	10		27
80歳代	6	3		9
90歳代	0	1		1
年齢不明			1	1
合計	51	43	1	95

【三野】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	0		
20歳代	0	0		0
30歳代	1	6		7
40歳代	7	12		19
50歳代	15	21		36
60歳代	51	26		77
70歳代	49	25		74
80歳代	14	15		29
90歳代	0	1		1
年齢不明	1		1	2
合計	138	106	1	245

【豊中】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	0		
20歳代	1	4		5
30歳代	0	2		2
40歳代	0	5		5
50歳代	3	11		14
60歳代	17	24		41
70歳代	14	15		29
80歳代	7	8		15
90歳代	0	0		0
年齢不明	1	1		2
合計	43	70	0	113

【詫間】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	1		1
20歳代	3	10		13
30歳代	7	17		24
40歳代	27	60		87
50歳代	43	64		107
60歳代	119	117		236
70歳代	162	151	1	314
80歳代	54	53		107
90歳代	8	1		9
年齢不明	3	2	4	9
合計	426	476	5	907

【仁尾】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	0		0
20歳代	0	1		1
30歳代	0	2		2
40歳代	5	5		10
50歳代	4	15		19
60歳代	25	24		49
70歳代	18	22		40
80歳代	1	2		3
90歳代	0	1		1
年齢不明				0
合計	53	72	0	125

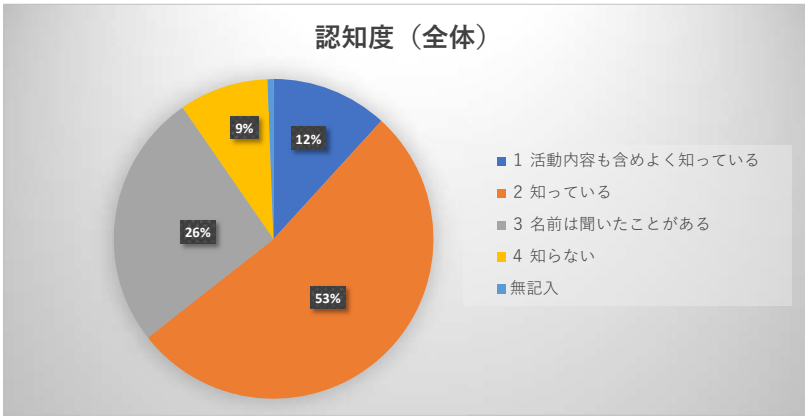
【財田】

年齢	男	女	不明	合計
10歳代	0	0		0
20歳代	0	3		3
30歳代	1	5		6
40歳代	21	17		38
50歳代	35	38		73
60歳代	70	47	6	123
70歳代	76	38	3	117
80歳代	18	17	2	37
90歳代	0	0		0
年齢不明			1	1
合計	221	165	12	398

問) あなたはまちづくり推進隊をご存知ですか。

	全体	高瀬	山本	三野	豊中	詫間	仁尾	財田
1 活動内容も含めよく知っている	274	51	19	23	8	93	29	51
2 知っている	1,222	205	48	112	63	412	65	317
3 名前は聞いたことがある	603	137	24	89	32	298	23	0
4 知らない	210	45	4	20	9	95	8	29
無記入	14	2		1	1	9		1
合計	2,323	440	95	245	113	907	125	398

認知度 (全体)



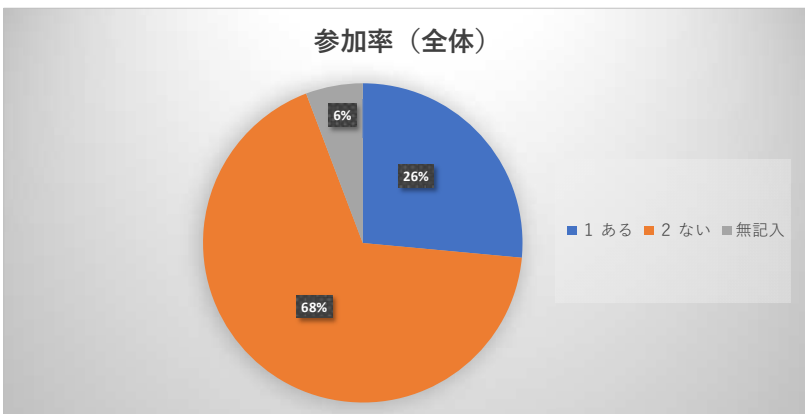
問) あなたはまちづくり推進隊の活動に参加したことはありますか。

	全体	高瀬	山本	三野	豊中	詫間	仁尾	財田
1 ある	615	88	38	54	20	235	52	128
2 ない	1,574	258	57	189	69	660	73	268
無記入	134	94		2	24	12		2
合計	2,323	440	95	245	113	907	125	398

※まちづくり推進隊豊中並びに財田の回答「1. (現在) 参加している」「2. 過去に参加したことがある」を選択した回答は「1ある」に合算数を入れる。

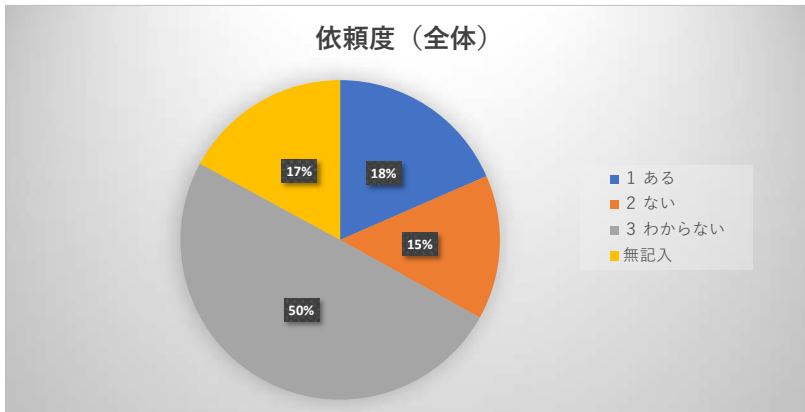
※まちづくり推進隊仁尾の回答の個別事業に一つでも○をした人の数を「1ある」に入れる。

参加率 (全体)



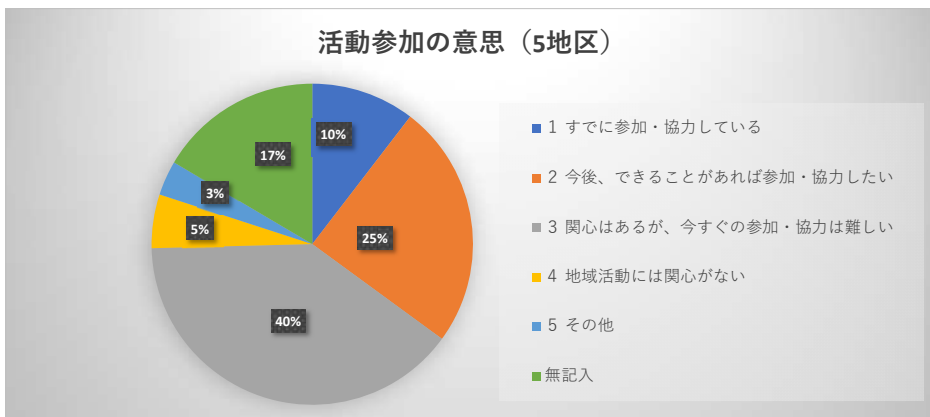
問) まちづくり推進隊は、地域のために市民自らが考え行動し、地域コミュニティ活性化のために活動する団体です。皆さんの地域でまちづくり推進隊に担ってもらいたいこと（財田は共に解決したい課題）はありますか。

	全体	高瀬	山本	三野	豊中	詫間	仁尾	財田
1 ある	429	108	33	59	22	90	40	77
2 ない	340	59	11	46	21	123	18	62
3 わからない	1,157	241	49	126	61	394	53	233
無記入	397	32	2	14	9	300	14	26
合計	2,323	440	95	245	113	907	125	398



問) まちづくり推進隊が、地域での活動を充実していくためには、より多くの人のご協力が必要です。まちづくり推進隊に対する、あなたの参加・協力のお考えをお願いします。

	5地区	高瀬	山本	三野	豊中	詫間	仁尾	財田
1 すでに参加・協力している	189	48	21	26		87	7	
2 今後、できることがあれば参加・協力したい	446	122	30	63		185	46	
3 関心はあるが、今すぐの参加・協力は難しい	717	210	35	117		292	63	
4 地域活動には関心がない	98	24	3	17		51	3	
5 その他	63	17	2	15		28	1	
無記入	299	19	4	7		264	5	
合計	1,812	440	95	245		907	125	



各まちづくり推進隊の個別質問（選択記述）

【高瀬】

問) 参加・協力をした動機は何ですか（複数回答可）

	高瀬
1 健康・老化防止のため	48
2 住み良い町づくりのため	122
3 友人が参加しているため	210
4 自分の趣味が生かせるため	24
5 その他	17
無記入	19

【豊中】

問) あなたはまちづくり推進隊の活動に参加したことはありますか。

	豊中
1 現在参加している	8
2 過去に参加したことがある	12
3 参加したことがない	69
無記入	24
合計	113

問) まちづくり推進隊が、地域での活動を充実していくためにどのような取り組みが必要だと思いますか？

	豊中
1 活動の意義や充実感などを地域住民や企業に普及・啓発する	29
2 活動の実践事例をインターネット等で紹介する	15
3 活動への参加のきっかけを作る取り組みを進める	60
4 必要ない	3
5 わからない	20
6 その他	5
無記入	5
合計	137

【説間】

問) まちづくり推進隊説間の事業の中で以下の活動についてお伺いします。  
(知っているものに○いくつでも)

	説間	
移譲業務	1 自治会連合会事務局	210
	2 地区衛生組織連合会事務局	144
	3 防犯・防災事業	271
	4 公共施設管理事業	149
自主事業	1 松崎コミュニティ施設管理	220
	2 箱浦ビクターハウス施設管理	181
	3 箱浦マルシェ	373
	4 まちだより広報誌発行	280
	5 健康講演会	180
	6 里山めぐり	116
	7 健康づくり農園	55
	8 ラジオ体操&ウォーキング	165
	9 まちづくり活動助成	131
	10 志々島大楠清掃	360
	11 粟島ガイド	115
	12 まちづくり塾推進	38
	13 防災フェスタ	309
	14 防災標語の募集	66
15 防災研修・講演	156	
16 交通安全教育支援	83	
17 観光農園	69	
18 町内一斉環境美化活動（空き缶拾い等）	628	

問) 「まちづくり推進隊の活動に参加したことがない。」と回答した方にお聞きします。どのようなきっかけがあればまちづくり活動に参加したいと思いますか？  
(主に考えられるものを2つまで選択)

	豊中
1 活動しようと思える分野が見つければ	20
2 活動をどう始めればいいのかかわれば	12
3 家族・知人・友人等と一緒に活動できる人が見つければ	18
4 仕事・学業・家事・育児などが忙しくなくなれば	10
5 その他の家庭環境が許せば	12
6 費用の不安がなくなれば	4
7 わからない	15
8 地域活動をしたと思わない	8
9 その他	4
無記入	44

【仁尾】

問) あなたはまちづくり推進隊の活動に参加したことはありますか。(家族で該当する事業があれば○をつけてください。)

	仁尾	
安心安全部会	①避難訓練支援事業	22
	②防災用品配備事業	3
	③清潔で住み良い居住環境創り推進事業	8
	④会員研修会事業	4
観光交流部会	①クリスマスリース作り教室	6
	②吊り下げ旗制作講習会	11
	③しめ縄作り教室	9
	④魚のさばき方教室	4
教育福祉部会	①すくすく仁尾っ子シアター事業	7
	②イルミネーションイベント事業	13
	③「イキいきバンク」運営事業	1
	④グラウンド・ゴルフ大会	3
その他事業	その他	3

【財田】

問) あなたは「まちづくり推進隊財田」の活動に参加したことはありますか。(回答1と2は会員・非会員のどちらかに○)

	財田			
	会員	非会員	不明	合計
1 参加している	18	22	14	54
2 過去に参加したことがある	6	56	12	74
3 参加したことがない				268
無記入				2
合計				398

問) 「まちづくり推進隊財田」が地域での活動を充実させるためには、どのような取り組みが必要だと思いませんか。(複数選択可)

	財田
1 活動の様子を幅広い世代に知ってもらうため、インターネット・SNS等を活用する。	124
2 多くの人に、活動への参加を呼びかける。(会員を募集する)	206
3 わからない	86
4 その他	23

問) どのようなきっかけがあれば、まちづくりの活動に参加したいと思いますか。(複数選択可)

	財田	
1 参加してみたい活動が見つければ	①環境保全	18
	②地域安全	16
	③文化、芸術	23
	④スポーツ振興	11
	⑤まちづくりの推進	30
	⑥社会教育推進	22
	⑦自治会関係(移譲業務)	24
2 家族・知人等で、一緒に活動ができる人がいれば	85	
3 その他家庭環境(時間的余裕含む)が許せば	116	
4 わからない	91	
5 地域活動をしたと思わない	31	
6 その他	32	

問) 皆さんの地域でまちづくり推進隊に担ってもらいたいこと（財田は共に解決したい課題）は何ですか。

【高瀬】

・町の清掃。荒れた田畑を整備。伝統的文化財の保全研修。市内他町との交流。市内人々を増やす取り組み。

- ・地域全体の高齢化（限界集落）
- ・地域家族のコミュニティの希薄化。少子化。過疎化。
- ・地域の交流・ふれあい活動ができる事業案を考える話し合い事業はどうか。
- ・遊休農地の活用環境の整備。JA ダメ、農業委員会ダメ、市役所ダメ、全部する気なし。まちづくり推進隊しかできない。

・イノシシ対策。放棄地の処理。地域に住む高齢者の対策

・地域の発展成長に貢献した団体や個人の顕彰碑や像が近ごろ忘れられて荒廃しているケースが多々見られます。これらを正しく守り伝えていく団体を育てて、正しく歴史を伝承していける仕組みを作っていたらどうかと考えます。

・農地の荒廃に少しでも共助。10人以上のサークルに期待したい。何か良い組織づくりを。

高齢化が進み、必然的に交通弱者が増える。そこで市民の足として公的交通手段の充実を図るに際して、ぜひまちづくりとしても力を貸していただきたい。

・地域の歴史遺産の掘り起こしと、それを住民に知ってもらい、地域への愛着と先人の努力への敬意を深めて、地域の人々の連携、絆を深める。

- ・農業生産の支援
- ・ゴミの不法投棄が多い（自治会地元の人には投棄しないので他から来て投棄されている）

推進隊へ伝えてよいかどうかわかりませんが、高瀬川の清掃ですが、昨年行っていない為かなり荒れている。地域住民だけでは限度があるので、行政で何とかしてほしい。

・仁尾町、詫間町ともに最近では海外や地方（全国）に向けての発信が目に見えて高瀬町には？とふと考えることが多々あります。具体的な案はないですが高瀬の魅力が発信できないかなと思っています。（去年の春には朝日山の桜が結構取り上げられましたね）

・車道の草刈り

・推進隊の方に対してではなく「・・・高瀬」が活動して、防犯、児童の見守り等々に役立っていることを更に地域の方々に周知して、地域の方々の認識「自分でもできる事を増やされること、活性化をお願いしたい。私でもできる事はないですか。

・田畑、道路とかに出てゴミの不法投棄が多く町内を汚している。家の近辺は拾っているし、日本列島グリーン作戦とか、町内一斉清掃とかに拾っているが、不法投棄の方が多い。まちづくり推進隊で町内の美化を担えないのか。

・少子高齢化が進む中、ボランティア活動、自治会の役員等、若年層は引き受けてもらえない。消極的また自己中心的な考え方を持つ人が多い。どのような活動（内容）をすればよいか思案するものです。

・高瀬川の草刈りを担ってほしい。80歳以上で実施していて足を滑らせて危険なため。

・コミュニティバスの便数。バス停を増やしてほしい。

・爺神山東側の碎石跡地を整備して観光に役立てる。またスポーツもできるようにする。

- ・街灯を増やしてもらいたいです。カーブミラーを増やしてもらいたいです。
- ・県市町の道路、歩道の草刈り、年に1回や2回では町をきれいにする運動にはあてはまらないと思う。
- ・道路や河川のプラスチックごみの収集。月1回ぐらいの収集の呼びかけと広報・実践し、世界的な取り組みにつなげていくこと。
- ・種目を増やさず、現在の活動で人員と内容を充実させる。
- ・防災や観光協会などの活動を絡め合わせて、高瀬の中の地区ごとの活動も考えてみてよい。自治会単位から考えてみる。
- ・高齢化社会となり、山が集落と近づき、近くの道路、水路が竹、木で被ってきているところが多くなってきていると思う。
- ・音田川をホテルの里にしたいので協力して下さい。
- ・文化財保護のための協力
- ・老人と子供と一緒に歌、ゲーム、小物づくりなど。
- ・子どもの通学路の整備。最近特に通学路沿いの放置田畑の雑草が伸び、通学上、車、自転車等と事故を起こす危険なところもあります。
- ・市民の防災意識を高めるため、自治会単位の「活動計画」や「活動内容」やその実践等の具現化。(市の防災課との連携)
- ・女性の一人暮らしの多い自治会です。健康教室を開いてほしい。
- ・まちづくりカレンダー(保・幼・小・中の予定表)は、とても良い必要な企画でした。理由は、通所、通学路などの時、子供らに声掛け情報として、参考になるからです。例えば「昔遊び(1年生)の日だど…どんな遊びさしたの?どうだった?などと」時には運動会の練習…疲れ気味だと…疲れたね。がんばってね。などと具体的に応援、ねぎらいができます。※経費減で可能な方法があるとよいですね。
- ・障がい者が住みやすい地域づくり。防災や避難訓練なども一緒に取り組み、高齢者と同じように存在を改めて認識してもらうことから。
- ・コミュニケーション作り。各小学校区内でもコミュニケーションが減少している。防災がまちづくりをテーマにコミュニケーションをもっと。
- ・境界線問題、マナー、犬、猫の飼い方(猫を飼って放置のため、近隣への迷惑(フン)も認知できていない)。大人こそ道徳ができていない為。車の運転マナー等。ブロック塀に平気で物を立てかける(隣家、隣田)。傷がついたのではないようをお願いすると怒鳴られトラブルになったこともある。どちらが正しいかも分からない人がいて、マナー不足、隣人トラブルに対してマナーを教えてほしい。無知だからトラブルが起こる。
- ・行事にあわせて子ども達と一緒にものづくりをすとか(クリスマスならリースとか、お正月なら門松や寄せ植えなど)。最近、家庭でお花を植えているのが少なくなってきたような気がするので、希望者に花の種や苗を配って、お花いっぱい華やかで元気がでるまちになればいいなと思います。花を見ていると心も癒されますので。
- ・空き家の管理
- ・竹林を広葉樹木の植樹活動
- ・健康に関するイベントや教室
- ・学校を卒業してすぐ就職のため、推進隊に参加する事が出来なかったようです。
- ・荒れた田畑を活用して花を作る。
- ・茶文字やお茶に関する事(行事)郷土の良さ皆に知らせる(自然の良さ)

- ・地域防災指導
- ・各自治会で運営推進のうまくいっている所があれば紹介してほしい。現状、自治会での決議に対して若い人の意見が通じにくい。高齢化で75歳以上の参加者が25~30%で最終的にはその人たちの意見が通る。その為、若い人の考えで改革するのに時間がかかっている。
- ・災害対策。特に南海地震への対策。もし被災したらほとんど立ち上がれない。もう自信がない。地区内環境の整備（荒廃農地、空家、人口減少）。企業誘致の促進。行政への提言を強く（現場の声を）。
- ・美しい町づくり。住みよい町づくり。
- ・ゴミについての考え方を良い方向に変えてほしい。ゴミをできるだけ少なくする方法や再利用の仕方などを行ってほしい。昔のような人々の手の行き届いた環境づくりができないものか。
- ・何をしているのかあまり見えてこない。面白くない。活動をしている人だけの自己満足のように思える。広がり力を入れていないからではないかと思う。
- ・各地区でイベントを計画し、住民が集まり、にぎわえる時間を使えばよい。各地区で作業など必要なことを考え、一人でも多くの人に参加してもらおう。PRをして「ちょっと参加してみるか」を考える人を増やしたい。
- ・一部の人熱心に活動されていることが新聞を見てよく分かります。いも天（あそびの館詰）おいしかったです。事前にしっかりアピールしてくれれば参加したいです。知らないことが多いです。（いつ、何をしているのか）
- ・路上のゴミの回収（側道等）
- ・高瀬駅のプラットフォームの向上。花壇のつつじが毎年枯れているのは寂しい。せっかく大きくなっているのにはずら雑草に追い越され年2回くらいははずらをのけ、少しの肥料を与えてください。
- ・ごみのポイ捨て。プラゴミ、空き缶等を無くするように子供から大人まですべての人が自覚して捨てるよう指導、教育を推進する。捨てるやがて川から海へ行き、マイクロプラスチックとなり魚が食べ、やがて人間の体に入ってくる。
- ・防災
- ・具体的にはまだわかりませんが、都会に住む長男夫婦や日本の孫が、生活面や教育面に不安を抱くことなく、地元へ帰ってきてくれるようなまちづくりをお願いしたいです。過疎地に住んでいるため、孫の未来を考えると自信をもって「帰ってきてほしい」と言えないし、長男も帰りたいが、仕事を見つけるのが困難な為実現できない。まず、1クラス2~3人の幼稚園児では孫の将来がさみしいので都会で友人を多くもって生活した方がよいかどうか。
- ・ぬすみ、ストーカー、家屋内侵入などの対応・対策。
- ・通行を妨げる雑木林（竹林）等、巡回して土地の持ち主に警告してほしい。防災の為にも（大風などの後、たまに通行できない時がある。竹が倒れかかって車の屋根をこするなど）。
- ・スーパーマーケットの身体障害者用駐車場に身障者外の人が駐車している。特に三豊市内のスーパーマーケットが多い。何とかならないかと思う。へんろ小屋で茶の高瀬なのに月に2回はへんろシーズンにお茶を接待することを考えてはいかがでしょうか。
- ・高瀬町内の「ため池」の現況調査と地震時の防災・減災対策の検討内容等について
- ・道路整備
- ・空き家の利用。耕作放棄地の活用。婚活イベント。ふるさと探訪。
- ・地域の魅力を住んでいる人々に再認識させる。農業に従事するアジア系の若者が増えていて、地元の田を触ってくれているにもかかわらず、ふれあう機会や知る機会がないのが残念。何かできませんか。



- ・地区の行事への参加または協力。
- ・近年市内でも私たち老いた者が常識では考えられないような若い人たちが結婚をしてない方が多いことに驚いています。この際、まちづくりの一つとして婚活を推進してはいかがでしょうか。若い人たちの将来のためによろしくをお願いします。
- ・昔に比べ祖父母と接する事・教わる事が少なくなってきた子ども達に、昔からある教えや高齢者とのふれあいができる場やイベントなどをシルバーの方々にして頂けるものがあればいいなと思います。
- ・子どものための行事
- ・出生率アップのための婚活イベント。管理のできていないため池、用水路、里道などの維持修繕。
- ・農地が荒れている（広がっている）。環境を守っていかなければと思う。高齢化で農業をする人が減ってきている。これを団体をお願いする事は無理だと思う。農地を維持していくには毎日の作業が必要となり、これを無報酬ではお願いできない。続いていかない。景観管理をお願いしたいけどお願いできないのが現状かなと思います。
- ・地域の人づくり。赤ちゃんを含めて子育てがストレスなく緩やかにできる事。それを手助けする。経験者でコミュニケーション活動の団体を地域ごとに立ち上げる。廃校や施設の利用も含めて)
- ・(1) 一番は防災活動。住民の意識が近いこともあるが、小さな自治会運営の中では難しい。小学校区単位の防災訓練などをもう少し深掘りし進めていく必要あり。(2) 少子高齢化の進展。自治会の統合をもっと進めていかないと有名無実化しつつあるように思われる。
- ・老人が自立すること。これは大事です。子ども達に広い世界をと都会に送り出しましたが、どうだったでしょうか。町には老人だけの家庭が多いですね。老人の美德は他人に迷惑をかけない・・・ですよ。少しでも人の役に立ちたい。愛すべき昭和を生き抜いた人達。頑張ってもらいたい。まちづくり推進隊の中で恒例の人たちは正に老人（言葉はよくない？）のお手本だと思います。
- ・里山・登山道の整備
- ・県道はガードレールより1mしか草刈をしない為、その先は草が伸び放題になっている。多面的支援制度も農道以外は対象外となっている。ではどこが処理するのか？地域の人たちがボランティアでやるしかないのかなと思われる。
- ・人口減少化
- ・山と川、特に高瀬川の最近の状況を見ると悲しいと感じます。人任せではなく住民一人一人が自覚すべきと思っています。一人でできる事はゴミを捨てない、ゴミを拾うくらいです。もう少し若ければと元気があればと思いますが、今、まちづくりで頑張っておられる方々も同世代と聞いています。一度にではなく少しずつ継続して、続けてほしい。
- ・国市池の周辺の雑草や囲いの樹木が伸びて自転車や歩行者に見通しが悪く車の運転にも困るときがあります。草木の成長期（夏に早く）刈ってほしい。池の面でガードレールがあるところは危険だから植えるべきでないと思います。
- ・名前は聞いたことがあるが、実際どのような活動をしているのか具体的に見えてこない。他の地区の推進隊の方が活動しているように見える。
- ・里山歩きの件、町歩きの件（案内担当を決め公民館 or まちづくり推進隊の主催で行事をしなければと思います。）
- ・一人暮らし、高齢、そのうえ収集所まで遠い。もし歩行困難になった場合のよき対処法があれば、検討していただきたい!!
- ・例えば花壇で活動するとか、一人暮らしの人にコミュニケーションをとるとか、休んでいる田んぼに花

を育てて町を花の町にするとか。

- ・イノシシ対策。その為に荒れた畑地を整備して植林する。
- ・いつも災害時（台風等の）避難の時の町の放送が聞きにくい（耳が悪いので）。ハッキリと年寄りに分かる様をお願いしたい。
- ・郷土料理の普及。空地（畑）の活用（空地空家が多いと治安が悪い）
- ・防災
- ・市道の側面の草刈り、清掃等の美化。
- ・まちづくり推進隊自身の啓もう。婚活。
- ・川の清掃
- ・自分の生活の方が大事
- ・老後、孤独になった時、死、病気、災害時に話し合える人がいるのか。
- ・防災対策（各自治会に働きかけ、防災組織を確立し、定期的に訓練する）。空き家対策（地域の中で荒廃する空き家対策を考える）。
- ・水利の水路そうじ。神社の神輿担ぎ。各自治体の運営（行事、会計）など。ゴミ出し、当番朝6時～8時ごろまで（70～80歳にはこたえます）
- ・空き家対策。道路の安全、散歩道の草刈りや舗装、水路等危険な場所の整備。
- ・自治会と自治会に入っていない家との橋渡し。2月の「街をきれいにする運動」は自治会単位で活動しており、自治会に入っていない家は参加していないと認識していますが。
- ・家主が居なくなり、家を撤去した後、雑草が生い茂っている。害虫、害獣の住みかとなり、周囲に迷惑をかける恐れあり。雑草を刈り、広場にすれば、災害時の避難場所、子どもの遊び場になると思う。もちろん家主の許可はとること。
- ・高瀬川の萩の道（ウォーキングコース）の復活（整備）。高齢化社会での支援（河川清掃や交通弱者への支援など）。独居高齢者への声掛け。町民がまちづくりのことについて意見を出し合えるサロン。独自の財源を生み出して若いお母さんや学生が働ける環境づくり。
- ・若い世代へのゴミ分別化の推進や食育。
- ・道路（市道で幅の狭い道路）の点検（穴、舗装の剥がれ）を行って市へ連絡してほしい。（市の職員ではカバーしきれないので）推進隊へは補助金、助成金が拠出できる。
- ・月に1回程度、老人と若い人が一緒に交流できる場所がほしい。
- ・ポイ捨ての禁止運動と三豊市内での懲罰の制定。
- ・ため池百選に選ばれた国市池、越冬で鴨、野鳥が飛来している環境を保護するような活動。国市池の回り見通しの良い環境にしてほしいです。
- ・バス停までが遠い。免許返納でイベント等に行けない。
- ・自治会とかのまとまりなど表面だけ、建前だけ、自己中心。防災訓練なんかしても、回してもまわるだけ。犬のフンを片付けましょと2年も3年もまわしても同じ。家が広いので庭でナイロンごみを平気で燃やす。家で消毒のタンクや何を洗っているのだろう、川がザーザー真っ白の液が流れたり、黄色の液が川をたどればずっと続いている。これを絶対やめてほしい。やめさせてほしい。ちょっとやそっとではない。代々知っていながら続けて公害もいいところです。他の人はうるさいから見て見ぬ。そういうのを取り締まってほしい。

## 【山本】

- ・夏休みの子どもたちの支援をしてほしい。大型の宿題（例えば、自由研究や作文など、習字とか）
  - ・地域のきずなづくり、まち歩き⇒既存の団体と連携して行えればと思う。（公民館、分館、社協、地区社協、体協など）
  - ・地元の良いものを他の人に知ってもらう（物産、文化）
  - ・子供に、ゲームより楽しいことがあることも知ってもらいたい。自然で遊ぶ楽しみを知ってもらいたい。
- 地域の世代交流。
- ・子育て支援
  - ・人が減ってきているので、人間関係をどのようにしていくか
  - ・SNSによる発信
  - ・山本町としての全体の行事や参加できるものがあれば楽しいので、それらの企画
  - ・楽しい行事を広め、開催すること。
  - ・高齢、一人暮らしの方に、何か支援することをしたら良いと思う。（訪問や食事提供、100円モーニング、コーヒー、余興、気軽にできる体操など）
  - ・交通安全対応（統合小学校ができて、今まだ通学路に歩道整備ができてない。早急に県、市、地元が連携して早期整備を行うべきである。）ボランティアの立ち番者は毎日おられますが、安全、安心が1番である。もっと地域（学校、PTA、地元）が要望、要求すべきである。
  - ・山本町のイベント
  - ・うどん打ちやそば打ち
  - ・高齢者の福祉、健康作り
  - ・野菜作りの研修会を再開して欲しい。
  - ・隊員さんの地元の人達への声かけが足りないのでは？そうしないと中々1歩ふみ出せないと思います。
- 田舎の人の人間性の特徴です。
- ・女性は体操などの活動に積極的だが男性の出席が少ない。男性が出席できるような活動を作ってほしい。
  - ・健康促進について
  - ・山本町4地区の融合を図る事業を展開して欲しい。
  - ・町内の道路沿の田んぼの中、又、道路端でまわりから見えにくい所にはペットボトル、レジ袋に入った生活ごみ、煙草の空箱、吸い殻等が捨てられている。
  - ・ポイ捨てはやめる様告知活動をして欲しい。例えば、子供登下校の見張カーでも活動放送を取り入れて欲しい。
  - ・高齢者（出席可能者）同士集まって、語れる会があれば良い。
  - ・EMぼかし
  - ・会員の年齢層が高くなってきている。子供を含めた若年層が参加しやすいイベントを考えてほしい。
  - ・婚活の活動を考えてほしい。
  - ・耕作放棄地を無くして欲しい。
  - ・持続可能な健康長寿社会を作る為。
  - ・「健康教室」「自然災害時の避難対策」などの講演会。「ゴミ処理場」などの見学会。
  - ・山本町の特色が見える活動をしてほしい。移譲業務以外でも、市民の活性化のための活動を期待している。
  - ・民家近くまで竹藪がせまってきたり、国道近くまで耕作放棄地が広がってきたり、住んでいるものにし

かわからない状態では、上からの目線だけでは解決できない。地域の協力が必要だ。

- ・計画は地域のニーズとよくマッチしたものでなければならない。低調な感じがする。頑張ってもらいたい。
- ・若者に昔からある社寺の年中行事などを理解させること。
- ・地域活性化のための5年、10年を目安にしたしっかりした事業を実施する。
- ・産直市の集会に来ていただいている。

### 【三野】

- ・老人の為の足が欲しい。老人参加の催しが欲しい。いきいきサロンのような場所が欲しい。老人食堂みたいなものが欲しい。
- ・学校の総合学習、クラブ活動等学校の総合コーディネーターや分担を行う。
- ・同じ年代層だけで行う活動ではなく、子供からお年寄りまですべての年代が一緒に集う活動。
- ・昔の遊びの伝承（竹馬、竹の水鉄砲作り）・食品ロスへの提言及び施策
- ・独居高齢者宅の見守り・空家の見回り
- ・NPOに参加していた。
- ・空家の増加、ひとり老人家庭または老々介護家庭の増加、ひきこもり独居家庭の増加等がこれからものすごく進行していくものと思われます。行政による対策が必要ですが、まちづくり推進隊でも何かできることはないでしょうか。
- ・老人家庭にも手を貸していただきたい。例えばドアが動かないとか故障の場所を見つけて力を貸してください。（男の力があれば動くんです）おばあちゃんの私は留守の見回りや学校帰りの子供への1時預かりなどできます。
- ・ゴミ回収の問題集積場まで遠く困っています。もっと場所を増やすか、家の近くまで取りに来てくれるように市に交渉してください。老人は歩かないと出せないのです。
- ・産直市の再開
- ・これからも続けてほしい。
- ・空家や休耕田が増える中、家主親族や地主から借用した低借地借家の再活用。市外からの人々の呼び込みとして旧7町にある特色を出して7カ所廻りをした方々に抽選で地産品をプレゼントする様な取り組みがあれば（淡路の七福神めぐりの様な市外から来客）
- ・のらネコが増え、庭にフンをされて困る。何か対策ありませんか。捕まえて虚勢手術や里親さがし、えづけ禁止の呼びかけなど。
- ・水害への対策をお願いしたいです。
- ・空家周辺の草刈り・木の剪定作業
- ・高瀬川、浜堂川等へのゴミを捨てる人がいる。川の中は、ゴミが散乱している。
- ・休耕田周囲の雑草が通行のさまたげになり、草刈りをお願いしたい。遍路道を中心に景観をよくする。
- ・家からバス停までが距離があるので足の悪い年寄りには少しつらいかも。もう少しこまめなサービス（車を小さくしてもう少しバス停を多く）をかんがえられませんか。
- ・高齢者の引きこもりの防止を主目的とした、市民同士の交流の促進。
- ・本来行政でやるべきことはまちづくり推進隊が市民を使って下請けをするのではなく行政自らがなすべきである。
- ・消えゆく風景を写真に残しておく作業。葬式風景。月並みも少なくなった。おかんき風景など

- ・ポイ捨てで道路がきたなくあぶないです。
- ・管理者が不明で放置されている土地、設備等をなくする為の対策と実践
- ・下校時の子供の見守り
- ・推進隊活動を PR し、参加活動をもっと要請すべきである。一般市民に協力依頼、勧誘する。
- ・三野町全域の地図、地区名の入った物、嫁いで 30 年以上たってますが、各小地区名が分かっていないので、あれば便利だと思います。また、ハザードマップ的危険場所避難場所や観光名所が一目で分かる物があれば外部から新しく来た方や観光の方に説明してあげれるのではと、作ってください。盛りだくさん地図。
- ・昔みんなで楽しめたイベント、川ぶちでのふるさとまつりを復活してほしい。
- ・仕事を辞めた年寄りが今から多くなる。年寄りが町の為又は自分の為になる事業を進めてほしい。例えば耕作放棄地をそれらの人で作物を作り、町運営の市販売し作者に少しでも渡し、意欲を出させて元気を与える。
- ・町の活性化。お年寄りから子どもまでが参加できるイベント作り。
- ・草を燃やしたり、ゴミを焼却したりする時間帯を決めてほしい。布団、洗濯物は臭くなるし、部屋の換気も臭いが入ってくるので出来ない。(昼間は禁止してほしい)
- ・公民館活動の充実(料理、手芸、音楽、絵手紙など)
- ・全自治会の法人化促進(自治会長の活性化)自治会がまちづくりの根幹であり、日常であり、いざという時の頼りとなる。
- ・医師による健康に関する講和をして欲しい。健康体操を主催。
- ・休耕田、空き地→美観の観点からの対策(特に駅前や学校のまわり)
- ・ゴミ収集について
- ・三豊市をスポーツの市として推進してほしい(文化も含め)
- ・高齢者支援や活動支援
- ・独自の活動、他町との連携、充実した情報発信
- ・永康病院の建築予定とされている場所最低最悪だと思います。なぜあんな所へ決まったのかわからない。地盤、環境最悪でしょう!
- ・健康講演会
- ・何をしているのかわからない。公民館活動、社会福祉協議会との関連性は。
- ・婚活の問題どんどん広げてほしい。
- ・町の活性化につながる活動
- ・歌声喫茶を毎月開いてほしいです。
- ・近隣で認知症かと思われる方がいますが、家族がいるので民生委員の方の見守りではないのですが…。家族の方も仕事があり大変かと思われます。何か策はないかと思う。
- ・三野町の発展、くらしやすい町、お年寄りや子供達にやさしい安全な町になればいいですね。
- ・地域の活性化、情報発信をもう少し多く。
- ・耕作放棄地や居住していない家屋やその庭の荒れた樹木などの整理又は各自治体への呼びかけ何かルールができないか
- ・休耕田や空家周辺の草刈り、有効利用のためのあつ旋(シルバー、業者の紹介、仲介)高齢者が参加しやすいように、自治会ごとのサークル開催支援
- ・推進隊はどのようにして参加を求めているのか知りたい、一部の人に決められているのではないですか。

- ・地理的には住みやすい町です。住民間の交流度は希薄化されていると感じます。推進隊のイベントに住民が集まる参加者ではなく協力して行動することによる一体感構成を検討ください。
- ・貴峰山登山道の整備と保守。地元の自治会有志だけでは高齢化等で存続の危機を迎えている。
- ・マジック鏡の設置。放置田畑沿いの農道雑草の放置。市町地域での実施の各イベントに参加に老人子どもが主で若い人少ない。各イベント実施で役員等の兼務が多い。
- ・コミュニティバスが利用しにくいので、回数は少なくてもよいが、自治会内までの送迎をしてほしい。
- ・①可搬式破碎機の購入、貸出により竹林を減少させ、里山の復活とイノシシ対策。②畜産業者に山羊の育成、貸出を依頼し耕作放棄地の放牧化。
- ・イベントをするのではなく、地域のその時々課題に目を向けて細やかな活動をしてほしい。(例えば子どもの登下校時の見守り、里山の保全等)
- ・少子高齢化対策。高齢者、1人暮らしの支援。少子化婚活の実施、活性化、支援。休耕田の活用、えごま、ひまわり、なたね油(菜の花)

### 【豊中】

- ・まちづくり推進隊の広報紙で指定管理施設(ゴミ等)の使用規定(どの部屋が1時間いくらか割引があるかなど)知らせてほしい。また、「肉もっそ」は何日に販売するのかなど(広報誌は実績報告だけでなく、行ってみようと思っている人のためにも広報してほしい)
- ・地域住民すべてに声掛けを!!
- ・部落に課せられた一軒宛一人の参加には年齢を問わないが、老人には出席参加したくても出来るなら参加、できないまたは、個人差を超えて一定年齢以上は、不参加可とはできないか。(個人差があることは、承知で)
- ・三豊市発展のために頑張ってもらいたい。
- ・高齢で参加は十分できないが、推進隊はとても良いと思っています。家族は参加したくてもできないほど勤務に時間を取られ、土日に子供とのふれあいも十分でないですが、参加されている方々に感謝しています。三豊市の発展に大いに役立っています。環境保全等では高齢者が参加しその思いを伝えたいと思うのですが…。
- ・地域の自然環境保全のため、絶滅寸前の保護活動の推進。誰でも参加できる活動の多様化、人材の掘り起こし。活動場所の提供。
- ・荒れ果てた田畑をどうかしたいと思いませんか？ 畑のイノシシの害を防ぐために推進隊を挙げて取り組んではどうか？
- ・耕作放棄地対策にも手を貸してほしい。
- ・ゴミを捨てないように何かいい知恵はないかな。2月の一斉清掃の時、道のごみだけでなく川の中も拾ってほしい。
- ・花・野菜・果物の育て方・作り方指導があれば、参加したいと思います。
- ・1人暮らしの人に対して、孤立しないようなイベントなどをして、情報を共有するとかできるように…。
- ・地域自主防災の指導(自治会単位)。営農集団を作り、荒廃地の有効活用(後継者がいない・深刻化)。環境の面から何年も放置されている県河川掃除(大雨対策)
- ・高齢者だけの家庭(車を運転しない)の買い物の手伝いなど。
- ・高齢者の活用。未参加者への参加勧誘。高齢者の特技・持ち味・知識を中心に置いた活動。(現在は行事・

推進隊が先走って、高齢者が取り残されている実感あり)どうしたいのか推進隊の目的・目標が外の人に分かりにくい。

- ・不動の滝への案内板を再点検希望。
- ・今の自然環境の中で、防災の備えは必須のことと考えるが、以前自治会の人たちに働きかけても消極的で、人々の意識を変えることの難しさを感じた。できれば、各自治会館等で、被災現場の大変さや、どんな備えが有効かなど、画像を見ることで感じ取ることが大事なのではないかと思う。そんな働きかけを少しずつ進めていってはどうだろう。
- ・2月の町全体の一斉清掃は、3月に変更してほしい。(寒さが厳しいため)今後は、3月・9月で年2回に改善してほしい。
- ・高齢者の移動手段が乏しいこと。教室やサロンに参加したくても、公民館から遠い地区の人は参加しづらい。
- ・三豊市の特産品や芸術品の販売。また、その他イベントなどで集客できる道の駅を作る。「るるぶ」に掲載されるような魅力のある道の駅を目指す。その1つとして桑畑の復活と桑の実を使ったジャムやスイーツ(桑の葉茶)を目玉にする。
- ・子どもと一緒に参加できること
- ・若い世代への呼びかけ活動
- ・広報紙第7号を拝読しながらアンケート調査に記入しております。主だった事業の紹介が掲載され、私の無知を改めて実感させられました。実に多くの市の方々の活動に頭が下がります。三豊市誕生から14年目の新春を迎え、更なる“まちづくり”に挑んでほしいと思います。広報紙上段の・・・ゆるり豊中、まさに四季の自然・遊び・憩いの場を再発見しました。不動の滝周辺へは10年以上疎遠になっていましたが元旦に家族で行きました。昭和50年頃は滝の下には乗用車が数台しか止めるスペースしかなかったように記憶しております。春には関東で住んでいる従兄弟と豊中の自然を満喫する予定です。ところで、まちづくり推進隊豊中が誕生して8年目を迎えるとのことですが、他町の推進隊との交流はあるのでしょうか？例えば役員・各部会の皆様との意見交換とか、広報紙のやり取りとか。また、私が他町の活動に参加するとかその逆とかは可能なのでしょうか？他町の催しに身を持って体験することが出来るって素晴らしいし、7町合併のメリットと同時に、まさに“まちづくり”の一役を担っているのではないかと思います。「そんなことはもうすでに充分交流を深めていますよ！」であれば私の杞憂をお許してください。それぞれの町のいいところを発見し、個性と魅力溢れる活動に参加したくなりました。そこでフレンドリーな関係が芽生え賑わいの創造・三豊市のまちづくりに推進隊は大きく寄与してきたと言っても過言ではないでしょう。“ワンチームまちづくり推進隊”の誕生もそう遠くはないかも知れませんね！老体に鞭打ってパソコンとにらめっこ・・・初老の独り言に目を通していただき大変幸甚です。令和初の、まちづくり推進隊豊中(新春)アンケートのおかげさまで新年のいいスタートが切れました。窓外に目をやると、満開のザザンカの花びらがやわらかい陽光に揺れます。末筆ではございますが、まちづくり推進隊豊中に関わるすべての皆様のご活躍・ご健勝を祈らずにはおれません。どうぞ良い年でありますように。

#### 【詫間】

- ・植物公園を作って欲しい。
- ・図書館をもっときれいにして、カフェコーナーとか作ってほしい。
- ・植物、本、カフェ、PCを融合したコミュニティセンター有料でも可な施設の建設をお願いします。

- ・子ども会活動支援
- ・子育て世代が交流できる場づくり
- ・消防車や救急車が入れる道にしてほしい。
- ・高齢化してきているが、それでも詫間は地元で育ち、地元で暮らす子育て世代も多いと思う。自然豊かで、子供達を育てやすい環境があるのかもしれない。公民館で体操教室を開いたり、子育て相談をしたり、公民館を活用した行事があってもよいのでは。移動販売や出張美容室など、必要な人もいるのでは？片付け隊とか。
- ・地域の活性化のために様々なイベントを行うことは良いことだと思います。実際に参加したいと思う様なイベントもたくさんあります。・若い方だけではなく年齢層の幅が広がる様な、そして気軽に参加できるイベントを期待しています。
- ・それぞれ自治会とかで戸に1名は出席していますが、高齢者の人とか何か困っていることがあってもなかなか発言することができていない場合もあったりするので、全ての人たちに広く気持ちを聞き取りできる様に何かいい方法があればいいと思う。
- ・浦島伝説のアピール
- ・大浜小あと地の利用
- ・町・市・市外の人々の交流の場にしてほしい。
- ・周知、協力依頼の強化が必要・・・参加人数を増やす。
- ・高齢者の一人住まい
- ・花植え、花壇整備、草抜き作業、ボランティア協議会がしている事業だが、ボランティアというにはハードな仕事で高齢化も進んでいるため関わってもらいたい。
- ・公園や陸上競技場のような軽い運動やウォーキングできる広場があればいいと思います。
- ・道の草刈り
- ・地域の排水路の整備、空き家、耕作放棄地の荒廃等に対する対策改善を指導的に担ってもらえないか。
- ・高齢者（特に単身生活者・軽度の認知症の方）の支援活動。
- ・田んぼに古い丸太の木を置いており、白アリが食い荒らしています。有線放送で白アリ駆除を放送してください。
- ・家の周囲の道路が古くガタガタでヒビも入り、大雨が降ると滝のように流れ困っており、自治会長に言うが、詫間町に予算がないと言われました。どうかして下さい。
- ・自然環境の荒廃防止活動
- ・荘内半島のアピール
- ・ブランド魚を作る
- ・家のそばの脇道の草取り
- ・防災事業など
- ・もっと幅広い活動（今は偏っていると思う）
- ・地域住民が参加しやすいムード作り
- ・ゴミ出し、いでさらい
- ・耕作放棄地の調査と有効利用
- ・空き家の調査と管理
- ・勝手な事をする人間が2,3人いて嫌です。年を取りすぎて何も協力することができない。芸術祭は栗島でしてほしくない。



- ・各地域がかかえる問題や課題に取り組む活動に積極的に支援する。例えば「いのしし」などの鳥獣被害にあわない、又、被害防止対策への助成と支援を行うなど。
- ・問8と同じです。資源回収の持込場所が遠すぎて困っています。下着も買って封も切らずに値札のついたままもあります。一人暮らしの老人です。まだまだ着られるものがいっぱいあります。わがままでしょうか。自治会館では遠すぎて困っています。
- ・今でも十分に活動をされていると思います。三豊市の中で推進隊詰間が一番積極的な活動をされていると思います。マルシェ、防災フェスタ等、様々なところで見かけます。
- ・シルバーさんの長年培ってきた分野の達人たちの集った広場で子供達が自由に選択して学べる、また習得した先輩、後輩共に学び、教え、競い、分かち合える所、こんな場を。理想しての案？
- ・町内観光地、景勝地等の道路清掃、美化活動、地元民に任せず、町内活動者全員で順次行っていく。
- ・観光地アピール→特に都市部へ
- ・廃屋整備
- ・交通安全
- ・村の活性化
- ・街、行事、文化活動などの維持。地域の安心安全を守る。
- ・空家問題
- ・リーダー育成に努めてもらいたい。いろんな活動の中に次期リーダー、継続していく体制作りの支援自治会で誰が推進隊に入会しているのかも知りません。今は入会しようと思いません。
- ・たくさんの方が外に出て地域で楽しく暮らせる詰間町にしてほしい。
- ・オレンジカフェ（認知症相談）白寿の杜との共同開催
- ・環境整備、美化活動
- ・現在年に2回（？）程度実施しているが①もう少し回数を増やす②参加者が少なく、固定化している③生徒を参加させる等、もう少し活動範囲を広げて、ほったらかしになっている市道の草刈り。
- ・自宅の家の周り内外ゴミを出さず、ため込み隣組の世話人が困っています。自治会の奉仕活動には出て来ないし、自治会費も払わずどうしたらいいか思案している(独身男性で働いている人)。
- ・地域活性化の活動で何をしているかよくわからない。
- ・月1~2回でも良い、自治会館内で楽しい日が持てたら良いと思う。自分で遠出の出来ない者、時間を自由に出来る人、横になって話を聞いたりしてもよし、一人で寂しい人等が寄っておしゃべりしたり、少し若い人が話をしてくれたりゲームしてくれたりすると楽しいと思う。老人車で行ける所。
- ・川の土手の清掃（例えば瀬入り川）船がなければ掃除出来ない。
- ・道路の清掃、浜掃除
- ・城山登山道の管理
- ・もっと宣伝をして加入者や協力者を増やせないか。
- ・地域のパトロール・高齢者への声かけ・子供たちへの声かけ・外国の方への声かけ。
- ・各自治会ベースで、だれもが立ち寄れる場所を作り、年に関係なくコミュニティのとれる町づくりがあればと思う！！
- ・子ども（小学生）は放課後保育にとの事だが、地域の皆で見ればベストかなと思う！！
- ・うらしまマラソン。現在の運営方法はトラブルばかり、不手際ばかりで恥ずかしい。まちづくり推進隊などがしっかりとサポートするべき。
- ・三野町のみ元気塾のような、誰でも簡単に集える場所があればいいなと思う。

- ・空家の雑草、雑木の整理
- ・通学路の雑草そうじ
- ・里山の整備
- ・箱裏マルシェ等、地域活性化に大きく貢献されていること等よく存じていますが、更に中心部でのイベント、催事等の深掘りで、中心部での賑わい作り活性化が必要ではと思います。ほかの市町でも、箱裏マルシェの様な内容で更に拡大、充実したものが出来ればと切望します。
- ・自分もドライバーではありますが、走行中若いドライバーの方が窓からビニール袋とか菓子箱（ドリンク、スナック菓子、ペットボトル等）をポイ捨てするのをよく目にします。そんな様子を孫が同乗している時には「あんな事するのは良くないよね。散らかるし、他の人、他の車にも迷惑だし」と言ったりはしてるのですが…これはその人その人の意識の問題ですが、道路側の水田にも缶とかビニール袋等々かなり投げ込まれていますが…。
- ・ラジオ体操が近くで出来たらいいな。週2～3回でもいい。ウォーキングも時々行っていけばいいな。シーサイドマルシェに関わっていた者です。箱裏（浦？）マルシェにもよく客として行きますが、盛況ぶりには目をみはるものがあります。シーサイドマルシェはイベント頼みのところがあり、客足が安定していません。両マルシェは同じようなコンセプト、同じような出店内容であり、コラボしてやればと思うことがあります。それぞれのコンテンツを生かしながら相乗効果が期待できるのではないのでしょうか。
- ・違法焼却防止運動
- ・高齢者だけでなく世代交流があるとありがたい。
- ・近所で家庭ゴミ、事業ゴミを燃やしている所があり、煙で洗濯物が干せない時がある。不定期にパトロールして注意していただけたらありがたい。
- ・本当に住み良いまちづくりとは何かを考えているのか。
- ・市の下請け行事だけをやっていないか。
- ・わずかな収入を得るために住民の意にそぐわないようなことをやっていないか などを検証してほしい。
- ・①犬のフンを取り締まって欲しい。特に詫間支所の植込みとマリンウェーブ近辺及び公園②ゴミを車から放り投げる人が増えて来た。不法投棄で取り締まる事は出来ないのか？
- ・福祉活動
- ・特に、今までのままでいいと思う。
- ・獣害対策
- ・瀬戸芸での子どもガイドや中学生の栗島獅子舞復活？の様に小学生から大学生まで若者を巻き込んだ行事計画。
- ・生里の百々手祭に雨でも観客はあるのに…由緒説明（表札はあったが）子どもがしてくれたら、あるいは老人がしてくれたら。
- ・池をぐるりとひとまわり。池の由来や苦勞話し、ありもしない様な昔の怪談話の掘りおこし 等々楽しんでやってください。
- ・フラワーパーク浦島の活動への援助（より一層）
- ・フラワーパーク浦島のシーズンが限定的。年間を通して人を引きつけられる企画立案。
- ・高齢者の安全、安心、防災対策。
- ・高齢者の多い世帯の中、若い方（若者）の積極的な参加を呼びかける課題を考えてもらいたい。（高齢者のかげに埋もれている）
- ・自治会内の道路清掃、草刈、枝打ちなど

- ・高齢者が車を運転しなくてよいためサービス（買い物や病院）
- ・イノシシ駆除・イノシシ侵入対策 仁尾の峠で車にイノシシがぶつかってきたり、家の周りの畑を掘り返したり、土手を掘り返して大変困っている。何か対策をしてほしい。都会では警察も出て駆除に挑戦しているのに、詫間は全く放置状態で大変困っている。
- ・1.町内別小・中学校の学童登校、下校時における安全確保を目的とする警護活動。2.防災被害軽減を目的とする地域危険（防災・交通）箇所の巡回と上申活動。
- ・環境美化
- ・山林の手入れ（海に魚がない一つの原因）
- ・海が近いためか、汚水など海へ流したり、汚物を砂に埋める家がある。発泡スチロールなど真っ黒い煙の出る物を平気で焼いている。
- ・波止場のテトラポットの隙間にビンやらペットボトルを沢山捨てている。
- ・荘内半島の道路の高い木を切って欲しい。枝葉が多い。
- ・島を含めて海岸のゴミ掃除
- ・生活ゴミ問題！家庭ゴミを瀬戸内海に捨てる人が時間を問わず約6人ほど、中には漁師の人も入っています。荘内半島の漁港では1番汚いと思っています。出来る様であれば海岸線に時々監視委員の人やダミーでも良いので監視カメラを設置してほしいです。特に家の前が海の人が捨ててるようです。行政の力で防止していただけます様に、是非とも宜しくお願い致します。美味しい魚が大好きな人です。
- ・かつて独特の詫間町の賑わいが、我々の年齢が若い時代の”たくま”の活発さが薄れてきた感じがとてもします。『まちづくり推進隊』の若い方達が率先して行動して頂けるのは頼もしい限りです。なかなか”たくま”も捨てたものじゃないと改めて感謝してます。…思っているけどいざ行動に移せない年代が我々の時代の変換期（例えば市町合併）で三豊市となり昔よりある他の町に羨まれる位個性のあるたくまの町を取り戻す。まちづくり推進隊に尊敬と敬意を持ち見守っていきたいし、又協力も大にしていきたいと思えます。頭の下がる思いです。”たくま”をこよなく好きな男です。是非頑張ってください。
- ・荘内半島の活性化（特に西側）
- ・定期的なマルシェを増やしてほしい。
- ・宮東水利組合の者です。本年から多面的機能支払制度の運用に入る予定です。時事例によってはご協力をお願いします。
- ・旧町で公共施設が多い方だが各町に先がけて工場再配置助成地方創生事業の交付金等でいわゆる箱物を多く作ったが老朽化等により設備の故障も多い様だ。
- ・箱物の時代は過ぎました。老朽化した設備は更新せず必要最小限に止め、それも耐震は必要だがプレハブの様なものにしては。詫間支所、福祉センター等、つぶす様だが、大きなものを作らない、既存の建物を程々知恵をしばりながら活用が望ましい。その知恵をはたらかすのが町づくりではないか。
- ・今でも十分にやっただいてるので感謝します。
- ・地域の課題 災害時の避難場所 詫間地区の避難場所は津波、水害時はどこに避難すればよいか指定されていない。新しくコミュニティの建物を建設する時は水害の心配がない場所に建設、要望します。
- ・近所の人との対話、あいさつ。
- ・危険な所を市に報告して改善してもらおう。
- ・地域の課題として、災害対策。例えば地震、津波。詫間町は海に囲まれ、高瀬川も流れているが、瀬戸内海だから大丈夫と思わず取り組んで欲しい。本当に大丈夫なのか!!（市に対して）。
- ・公園の整備

- ・道路の案内板
- ・買い物が出来ない人いる。出来るようにして下さい。
- ・地域の自主防災会と連携を密にして指導・研修を行ってほしい。
- ・少子化で子供に対する関心が薄くなっている。地域の伝統文化を続けるように。
- ・防災について 実際に災害にあった時の対応の仕方、避難場所の整備等。
- ・生きがい就労の場や機会
- ・人とつながる居場所作り…おしゃべりをしたり、食事をしたりなど。
- ・あんまり町内で行事をしている事を知っていません。年に1回位、各自治会に行って行動を説明していろいろ話し合いをしたらいいと思う。
- ・1.facebookなどのインターネットツールによる情報発信の強化→イベント等、事後に知ることが多い。
- 2.完全にオープンな交流活動(マルシェ等)増やしてほしい。3.「海」の環境を「生物」の視点から注目させてほしい→”スナメリ。
- ・推進隊の方々の活動内容を具体的に確認出来ていないので、自主事業されている方たちの活動に目を向けていきたいと思いました。自身気付いてない所でお世話になっていると思うので、今後も詫間町のために宜しくお願い致します。
- ・まちづくり活動として地域の絆作り事業を他の団体と連携して行ってほしい。(公民館、分館、社協、地区社協など)
- ・他団体でも同様な活動があり、まとめられるものは集約してよりよい活動にしてほしい。
- ・町内の竜宮城、玉手箱トイレが汚いので、清掃、外壁の塗り直しをしてほしい。
- ・マーガレットは三豊市の花なので、フラワーパークだけではなく、駅周辺、休耕地、道路沿い、粟島、志々島まで花だらけにしてほしい(フラワーパークだけではしょぼいという声がありました)。
- ・レンタサイクルを増やしてほしい。
- ・色々な所をめぐるスタンプラリー(島を含めた)
- ・登山道の整備(高尾木山)(塩生の山は登りやすい)
- ・三崎灯台までの遊歩道の整備
- ・たくさんの活動をしているので会員さんが多くいると思います。なので会員さんに広報活動をしてもらい、より知ってもらうことが大切かなと思います。
- ・アンケートを取り、何を必要とされているかが分かるので、アンケートはいい方法かと。
- ・防災無線から健康体操(ラジオ体操)など流して毎日足腰を鍛えたり、言葉おぼえの暗唱など楽しんでみる。
- ・楽しいイベント、ヨガ
- ・地域コミュニティの拠点運営
- ・高齢者、障害者の移動手段について、コミュニティバスやタクシー券に代わる、地域の人が利用しやすい交通手段を考えて欲しい。
- ・地域にある各種団体(学校、幼保、協議会、婦人老人会、青年等)の連携作り、特に30~50才代の男女を問わず。
- ・例えば、防災に対する事業では地域、自治体であまりに格差があるのをどう受け止めて活動しておられるのか?ある程度の水準を設けて調整される必要があるように思います。

### 【仁尾】

- ・地域の人々や来遊者に喜ばれ、自分たちも楽しく、豊かな暮らしに役立つ活動。
- ・高齢化が進展する中、隣、近所の付き合いが希薄になることから、地域内コミュニティの充実。
- ・家族で楽しめる休日の昼間のイベントを増やして欲しい。
- ・大人から子供まで楽しんで参加できるもの。
- ・昔の小さな祭りの再現。それをくらしカレンダーで知らせる。
- ・町民全体の防災訓練の受講
- ・市民の声を反映した事業活動
- ・年をとっても安心、安全に楽しく暮らせる様に地域で活動できること。
- ・庭木の剪定教室
- ・避難訓練について、基本行動の指導や災害時に各自がすべきことの指導。
- ・高齢化しているので、部落内の清掃に参加してほしい。
- ・定期的な町の掃除、ゴミ拾い。
- ・街並みの整備（美観を損なっている物、箇所の補修、撤去）
- ・一人暮らしの高齢者の見守り、買い物、通院等の補助。
- ・父母ヶ浜で開催する定期イベントを増やす。
- ・まちづくり推進隊の理念に基づいて、地域住民自らが動いてもらえる活動が必要。
- ・仁尾町には子供達が遊ぶ場所が少ない。子供達が遊ぶ公園などを作ってほしい。

### 【財田】

- ・楽しい行事を増やす 子どもが喜ぶイベントなど。
- ・防災関係・子どもの育てやすい地域
- ・空き家対策（移住促進）独身者の結婚促進
- ・各自治会の子ども会活動を活発にしたい(保護者の負担を増やさずに)
- ・何一つ変わってない。何をしても無理です。
- ・空き家問題
- ・アスレチック等、子どもが遊べる場所があればいいと思います。
- ・農業
- ・農地を継続して耕作し続けるようとりもち
- ・公共の清掃奉仕活動（町をきれいにする活動）
- ・子どもの見回り 1人暮らし老人の手助け
- ・耕作放棄地対策 高齢者の孤立対策 子育ての孤立対策
- ・休耕田・ヤギの放牧
- ・お年寄りにやさしい町づくり 空き家の有効活用
- ・働く世代は休日もなく負担が増えないだろうか。
- ・町道の草の整備 交通が草で見えにくく危ない所がある。
- ・財田町の活性化 少子化・過疎対策 婚活 みんなが集まる楽しいイベント（キャンプ・中蓮寺登山など）

- ・大きな病院の誘致。病院等への送迎のボランティア（格安でも助かります。ワンコインとか）←これは市への働きかけを含めて。
- ・ゴミの不法投棄の強化
- ・財田は三豊市内で端にあるので、ほかの地域同様の行政サービスを受けられるのか不安なので、それをカバーするのが推進隊の役割と思う。（具体的でないが・・・）
- ・イノシシ、サルなどの駆除
- ・ 謹之丞まつりの運営参加等
- ・ 少子化
- ・ 有害獣を激減させる方法を農林省の補助を受けながら活動する。
- ・ 池の水に水草を浮かべて浄化する作業
- ・ みんなが気楽に参加できるサロンを
- ・ 地域の環境整備 生活道の草刈り 花いっぱい運動等
- ・ 民生委員補助 ボランティア
- ・ 若者が興味を示すような備えをして町に集める。
- ・ お茶会
- ・ 休耕田の草刈り「町外の持ち主」「市外、県外」
- ・ 高齢化・人口減少・担い手不足
- ・ 田んぼをやめる人が増えているので、何か魅力ある農業がしたい。
- ・ 環境美化活動
- ・ 毎日自宅でプラペットボトルだけでなく火のつく物何でも焼いて臭い煙が喉をついて近所迷惑です。取り締まれないですか？又、特定の人が運んでくるゴミを焼いてあげているのは、持ち主の土地なら良いのですか？
- ・ 休耕田の解決、対策
- ・ 謹之丞まつりや鍬おどり等、伝承文化や文化財保護等の部を設け理事だけでなく、会員をつのって話し合い、活動していけばもっと活性化できるのではなかろうか。
- ・ 5年10年後の財田の農業
- ・ 年齢を問わず参加できるゲーム大会 カーリングみたいなゲームとか
- ・ 運動会など子どもや人が少ない所でありあまり期待していない。自由参加にしていいたいと思う。
- ・ 活動事例としてその必要性等を地域住民に広く周知する。
- ・ 元財田中小学校の有効利用
- ・ あるけど やりたくない
- ・ 森、我久、高倉、三ノ瀬に桜を植える。
- ・ 猪 猿対策
- ・ ゴミ拾い（道・畑）
- ・ 若い人たちにも魅力ある活動を
- ・ 主要道路特に 32号線には、缶ビンやビニール類のポイ捨てが多い。ポイ捨ての看板等を立てて意識改革をさせる。
- ・ 青少年育成
- ・ 清掃活動 安全活動
- ・ 各地域の自主防災組織の指導

- ・イノシシ対策を町ぐるみでしてほしい。
- ・財田の特徴を SNS 発信 何でもよい
- ・定住移住を受入れるイベント（町民が全員参加できる）
- ・高齢者支援
- ・地域の防犯対策(防犯カメラ等) 子どもの見守り 交通安全対策
- ・夜間無医者のため不安なので、診療所に宿直医の常駐を希望する。
- ・道路を一番に広くして通行しやすくすることが一番だと思います。
- ・旧財田中小学校の利用
- ・歩道の整備（特に通学路の草刈り 歩道が良くわかるように）
- ・謹之丞まつりが別な理由が分からない まちづくりがしない理由はなんですか
- ・高齢者対象の娯楽（例えば 健康マージャン 囲碁 将棋でも可）
- ・空き家対策 放置農園・果樹園 空き地対策活性化 IT 企業の具現化 若者の奮起に期待
- ・環境保全 地域安全
- ・町内一斉清掃を呼びかける
- ・謹之丞まつり
- ・考えは違うかも知れませんが。コミュニティバス停留所に椅子と少しの屋根があればいいのにと日頃思っています。
- ・財田側の整備（草木、畑、ごみ等）竹林の整備 自主防災組織の立ち上げ

問) まちづくり推進隊へのご意見やご提案をお聞かせください。

【高瀬】

- ・ 弁当代、交通費ぐらい出してほしい。
  - ・ 幼い子供から高齢者まで参加できる内容のイベント。(例) 日本一の〇〇づくり。みんなでする〇〇。ギネス挑戦など。・ 誰もが参加できる協議会。定期的にみんなで清掃。(例) 〇〇の種飛ばし。皮むき。〇〇測り競争(ピタリ〇gをめざす)など。
  - ・ 市内の各種団体の代表が集い、まちづくりの事業提案について話し合う機会を作ってはどうか。
- 残留(生き残った)人間の住める地域づくりを始めること(私はもういない)。将来(未来)は目の前にある。
- ・ まちづくり推進隊の支所として各地区または各自治会で小規模で活動するような活動の支援をしてもらいたい。例) 老人会の見守り。放棄地の草刈り。
  - ・ シルバーの組織と平行してボランティアを活動化の共助の精神で呼びかけてくだされば市は動くと思う。誰もが気軽に楽しく良い雰囲気に参加・参画出来るまちづくり推進隊を目指す努力がほしい。
  - ・ なんにでもボランティアではなくて、お茶代ぐらい少しの援助があってもよい。
  - ・ 防犯カメラ設置を警察に呼びかけ、連携して、不法投棄をなくしていけるように。
  - ・ いろいろとご苦労様です。今後も高瀬の為によりしくお願いします。
  - ・ 毎回活動お疲れさまです。なかなかすべてに参加は難しいですが、これからもできる限り参加したいと思っています。
  - ・ できるだけ参加をされている方々からのさそいの声掛けも必要かと思う。
  - ・ 時間、人に縛られずに「私にもできる事はありますか」それは、防犯、児童の見守り、河川・池等の汚染状況や災害時の危険予防の確認等々。
  - ・ 役に立たないバイオマスにいくら費用をつぎ込んだのか。何十億もの金と人材を無駄にせず、地域活動へ資金をもらえばよい。行政やマスコミにまちを歩くと水路などに多くのペットボトルなどが散乱していることなどを伝えてほしい。やがては海へ辿り着き、海洋汚染へとつながっていく。この流れを止めれるのは地域活動ではないかと思われる。当面の間はこのごみ収集に特化してマスコミなどに訴えて……。適切な議論をしない議会議員の定数を半分にして、その報酬を推進隊へ配分するか病院赤字へ補填……。
  - ・ がんばってください。
  - ・ 幼児から年寄りまでいろいろな人が集まれる色々なB級グルメ的な食事でもできる市民運動会的な事業が何かできれば楽しいと思う。
  - ・ 私が参加し協力する始まりは知人による勧誘でした。そでまで無縁の他人ごとでした。自発的な参加はなかなか腰が重く動けません。人員増には退職者を積極的に探し、勧誘する努力が必要でしょう。
  - ・ 推進隊の皆さまご苦労様です。一人でも多くの方が参加できることを願います。
- 何かないですか、気にかけて考えています。住宅地になってしまったのかな。高瀬に行っても楽しく時間が過ごせない。買い物しても何もないよね(お店の名前、売っているもの)一度行ってみるね。でも食事するところないね。ランチとか。
- ・ 例えばホテルの里、コウノトリの飛来地の定着。地域の特色を生かした楽しい町にするための大人と子ども達が活動しやすいように援助してください。



- ・野菜どうやって育てるか。どんな花が咲き。どんな実がなるのか。
- ・今後、人口減少に伴い、空き家が増え付近の交通や衛生に支障をきたすことが出てくると考えられます。これについて該当地区の人との情報交換を密にして対処してほしいと思います。
- ・NPO 法人「まちづくり推進隊」の中味（活動、予算、担当者等）が分からないので何を提案してよいか分からない。
- ・推進隊が活動している項目のパンフレットがほしい。
- ・無知による提案でしたら申し訳ありません。川沿い（2 級河川以下）にある通路（通学路）の草木の伐採を定期的にする。
- ・各自治会から 1～2 名の推進隊の方がいればもっと活動人数も増えるし、市民の方に PR できる。確かに健康、老化防止の為にはヨガや気功、体操も大切ですが、同じ内容ばかりでなく、変化した取り組みもしていただきたいと思います。参加する人は決まってしまうので、1 年ごとに新しい内容にしてほしいです。人と人とがうまく関わっていくために、トラブルを少なくしてもらえ講義も望みます。まちづくりであれば近隣トラブル、たくさんあります。皆さん我慢しているだけです。困っていることは多いです。マナーと分かればトラブルも防ぐことができます。無知だからこそ、トラブルになるのでは。空き家で崩壊寸前の家は家人に説明して何とか安全にするように話をしてほしいです。こうした事でまちも住み易くなるのでは？とも思います。運転マナーも再教育してほしいと思います。高齢者のスピードの出しすぎも恐怖です（車間距離を保つこと！）。住みよいまちづくりとは、人々が穏やかに、人間関係が保たれる事にもあると思います。隣人同士、自治会、町内で正しいマナーも教えてもらえるとトラブルが減少して良好になるかと思われます。身体面での講習も素晴らしいですが、精神面での道徳（隣人トラブル）もセミナーとして今後取り入れてほしいです。
- ・最近では、人と人とのつながりが少なくなっているような冷たさを感じる世の中になってきている中で、地域活性化のためにいろいろと活動をしていることを聞き、すばらしいと感じました。でも、自分がその団体に入るとなったら年齢層はどうなのかなとか、うまくやっていけるのかなとか、不安になってしまい、なかなか行動に移せない方がいるのではと思います。（私も含めて）なので、団体の中の詳しい内容など分かる機会があればいいですね。
- ・高齢化と少子化となっていくと思いますが元気で住み良いまちづくりにまちづくり推進隊の活動を応援いたします。
- ・毎年朝日山などでの盛大な行事の時、準備の時などできる事の手伝いなどはどうでしょうか。そのほか紫雲出山とか父母ヶ浜なども。
- ・あるのは知っているがどのような事をしているのか？どんな人が参加しているのか？わからない。経費の問題もあると思われるが、定期的に行事計画なり、事業実績報告書を作成し、各戸に配布すれば推進隊の理解も深まるのではないのでしょうか。
- ・守りでなく改革を望む。行政組織の弱体化に対する提言を期待する。
- ・本来行政のやるべきこととは区分した自主活動に特定すべきではないか。行政の下請けではつまらない。公民館活動や社協の活動と抵触しない配慮も必要で休耕田を活かす工夫（花づくり等）とか、町の美観が良くなる活動を期待したい。
- ・現在は町ごとに独自の活動をしていると思うが、時には三豊市全体が一つになって三豊市のまちづくりとして発信した方が広くまとまった取り組みとして分かりやすい。小さな活動より大きなうねりを期待したい。各町の垣根を越えて。
- ・もっと PR をすればいいのではないかと思います。

- ・文化財、まちづくり、子どもの見守り・・・お年寄りの方が頑張ってくれていてありがたいです。若い人に声かけて若い人といっしょに活動できるといいと思います。お年寄りに教えてもらうことが多いと思います。
- ・5支部をもう少し役員をとらない会にしては。ほろびゆく高瀬は見たくない。
- ・まちづくりがどんなまちづくりか具体的に内容がわからない。
- ・9月に実施された自治会の道作りの際、ご無理を言って草の処理をお願いしましたが、快く引き受けてもらって、ありがとうございます。自治会を代表いたしまして、お礼申し上げます。
- ・ご苦労様です。今後も頑張ってください。
- ・まちづくり推進隊事務局を中心とした役員及び運営委員各位の活動と各単位自治会長及び三豊市各種団体長との意見交換会をすることにより、各地域での名所、旧跡、伝統芸能や文化の復活への取り組みを生かし、楽しみある地域の交流を深めて、人づくり、まちづくりを推進したいものです。
- ・駅のトイレをきれいにしてほしい。新しいトイレが欲しい。
- ・いろいろなイベント企画をしてこれからも続けていてほしいです。
- ・里山愛好会整備、防災備蓄、さらにもお願いします。
- ・広報を配ったりしているのは知っているが、具体的にはどんな活動をしているのか？毎日集まっているのか？自治会の大きな団体のようなものなのか？など、あまりよく分からない。定年後の年配の人たちが何かをしているの？というイメージがある。
- ・まちづくり新聞による広報は活動状況を知ることができ、大変良いと思います。活動状況を知ることにより活動参加希望者も増え、具体的な活動テーマも提案できると思います。
- ・まちづくり新聞や広報などを読んで活動内容を知りたいと思います。
- ・まちづくり新聞が今月は配布されましたが時々発行されているのでしょうか発行No.を1号から2号、3号、臨時号〇号と付けるとどの程度の発行頻度かが分かりますので、ぜひお願いします。なかなか新聞作りは難しいと思います。広報みとよの中に毎月少しでも記事を載せるのも良いと考えます。
- ・もう少しお買い物の方が便利であればよいのですが。
- ・子どもと参加できるものなら参加したいが、告知、情報を事前に入手できず、いつも事後報告を目にしています。
- ・イベントの日程、情報をもっと知る機会を増やしてほしい（スーパーマーケットなど）。
- ・どのような活動をされているのかよく知りません。具体的な説明を求めます。
- ・老化が進み、特にこれという提案はない。
- ・「まちづくり新聞」を発行されていたんですね。それぞれの立場で、みんなが気が付かないところでも取り組みをされているのが、ありがたいことだと思います。「竹あかり」など、見てみたかったです。
- ・具体的にどのような活動内容なのか教えてほしいです。
- ・今現在の活動が分からない。自分で考えて行動をとと言われてもどうということをしてきたのか報告がなければ知らない人は答えようがない。地域のためには活動したいと思います。
- ・公民館、推進隊、社協、それぞれ同じようなことをしているのではないかと。高瀬の中でも、また地区単位で公民館等の行動があり、以前と比べて行事が増えすぎている。活性化も理解できるが、同じメンバーが兼ねており、大分疲れてきている。イベントばかり開くのではなく、絞ってもらいたい。仕方なく協力している人が多いと思う。そろそろ合併しなくては。
- ・まちづくり新聞で、いろいろな活動をされているのを知りました。平日、仕事をしているので、日曜日の活動で時間が合えば、一度、イベントを見に行きたいと思います。

- ・すごく頑張ってくださいているのは知っています。ありがとうございます。がんばれ！里山パンフの写真と印刷、すごくきれいでした。
- ・いつどこで誰が参加できるにかという詳しい事はあまり知らない人もいるようですので、広報を通じて、多くの方が分かりやすく知る事ができる環境があればいいと思います。新聞は目にしますが、具体的に何をどこでしますというのが分からないので詳しく分かれば参加する人も増えるのではないのでしょうか。
- ・イベントも大切だとは思いますが「地域の課題を解決」という視点が欠けているのではと思います。もっと行政の助けになるような活動をすべきです。ゴルフ大会とかは、趣旨が分かりません。行政がやらない事をやっている事に感謝します。ありがとうございます。やれる事をやれるだけ続けていく事が大切だと思います。無理をする事はないと思います。
- ・老人と子供（昔も今も先生と生徒は変わりません）人生の大先輩とよちよちの初心者？山、川、林、広場、空地、子ども達の縄張り！老人も同じ道をたどった。スマホでは味わえない。
- ・問5と重なりますが①10年20年後、またすでに今、自治会が維持できなくなっています。自治会そのものに入会したくない人は別として、実際に若い人がいない。②①の問題→若い人を地方に呼び込む策が必要。老人の自立と若い人たちが住みやすい（仕事があるということが必要。農業（果物、野菜等）で会社を作り頑張っている若者達がいるようです）町にすることが大切ではないのでしょうか。
- ・元気な時は時間がない。年齢を経ると時間はある（作れる）が、体力が続かない。どうすればいいのでしょうか。参加には家族の協力が必要ですが、難しいですね。でも、まちづくり推進隊の方々には感謝しています。
- ・ごみ収集カレンダーについて、あまりにも小さくメガネをかけても見にくい。私たち老人にはむづかしい。イラストはいいと思うが何とかしてほしいと思います。
- ・里歩き、まち歩きは高瀬百景、里山の案内などを参考に小学生をターゲットにするのがいいのではと思います。（故郷のよさを知るためには）
- ・ゴミの収集カレンダーは大変ありがたい。ゴミ、不燃物等の分別、迷惑かけない出し方に協力しているが、これも推進隊の一端をになってるのでは？
- ・まちづくりというとそこに住んでいる方々がわが町を人々のコミュニケーションを図れる町にしていくということですから、そこに参加することによって愛が広がっていくという幸せな思いが広がる人々の絆ができる。その輪が広がるということですから、いろいろな仲間があってもいいのではないかと思います。それぞれの個性に合わせたグループがあることが良いと思います。
- ・いつもありがとうございます。
- ・良い活動をしています。続けてほしい。
- ・アンケートを記入しての感想。この質問ではアンケートの趣旨がよく分からない。何が聞きたいか？何に期待してのことか？全戸に聞く必要があるのか？ボランティアは大切なことと思います。今、何に困っているのか、もっと訴えるものがないのか？
- ・川の土手の草刈り（川の中のカヤ等の除去を含む）など、草刈り機の使用が必要となる事故があった場合、大都市圏の市では、市が保険（生命・死亡含む）に加入しているので、住民は安心して参加しているようだ。こういうことは、推進隊が担うのは難しいのでは。
- ・仕事で町内に住む外国人が多数います。何か交流の機会があればと思います。お茶まつりの「連（チーム）」を立ち上げて個別に踊りに参加してもらおうとか・・・。
- ・主人が病弱の為、協力は難しいので家の周りの片づけ、子ども達の声掛け等、できることからしたいと思います。

・まちづくり推進隊の活動を存じ上げませんでした。大変失礼しました。このアンケートのように Web や SNS などのいろいろなメディアを通じて認知度を上げて、若い方々を中心に参加者を募られて、活気ある活動になることを期待しております。

- ・竹あかりづくりでお世話になりました。今後も子ども達が参加、関われる活動を期待したい。
- ・災害などに備えて危機管理に努力して自治会単位でのご指導をお願いしたいと思います。
- ・年をとっているし、車の運転ができる人もいないため参加はほとんどできない。そのあたりを考えたことを企画してほしい。
- ・職員が少なく大変ですがもっと広報活動をしてはどうかと思います
- ・高瀬百景マップ（2018年8月）の地図、案内板他、登山ガイドブック等を見せていただきました。広域的な三豊市観音寺地区合併の広域地図ができればありがたいです。

あそびの館詰で購入した芋がとてもおいしかったです。来年は収穫体験に参加したいです。（子どもも一緒に）

- ・いいです。新聞読んでます。
- ・地域のためにいろいろありがとうございます。住んでいる地域が好きになるような活動を期待します。多岐に渡って活動されていると感じています。NPO 法人ということで、自ら活動資金を生み出すような何かを見つけていかないといけないのではと思います。
- ・一部の方々だけの活動になっているのでは？お年寄りが参加できるように各地域で参加しやすい行事を行うと良いと思います。見落としているだけなのかもわからないけれど、予定表はあるが、詳細が全く分からない。
- ・各地域の公民館活動（ボランティアなど）とは別の組織だと思いますが、同じように見えて区別がつきにくいように感じます。他町でも「まちづくり…」というのはあるのでしょうか。勉強不足ですみません。いろいろな活動があるということはとてもいいことだと思います。よろしくお願いします。
- ・竹林の整理活用。一時的なもの、特別な場所でなく、広く有効な利用。
- ・まちづくりの活動基本方針と現在の活動内容が合致しているのでしょうか。
- ・まちづくり推進隊はどんな活動をしているのですか。道を歩いていると、立て看板のようなものが所々で見かけます。まちづくり推進隊と書いてあるので、こんなことをしているのだなあと少し分かりました。詳しいことはわかりません。
- ・いろいろと情報を知らせてくださって助かっています。今後もよろしくお願いします。
- ・いつもありがとうございます。
- ・このアンケートで初めて知りました。まだまだ広まっていないのでは。
- ・特になし。
- ・あまり関心がございません。
- ・別にありません。
- ・毎日の放送で名前を聞きますが、活動の内容などはよく分かりません。
- ・どういう活動か内容がよく分からない。
- ・人口減少、少子高齢化で役所の定員も削減されているとか。まちづくり推進隊もいろいろと取り組みされているそうですが、活動内容が伝わらないのが残念です。
- ・何をしているかよく分からない
- ・具体的にどんな活動をしているのか分からない。
- ・お疲れさまです。以前に発行されていた「カレンダー」（地域ごとの）が止まっているのが残念です。ゴ

ミのことや地域の行事が表されていたので個人的には大変よかったです。再開は難しいでしょうか？

何をしようとしているのかよく分からない。

・まちづくり新聞を見て知るくらいで、実際に体験したことはありません。また、へんろ小屋高瀬の5周年「おめでとう」。仕事の方が忙しく、今は他の方へ加入して活動は少々しています。あまり充実までとはいきませんが、現在を大切にしていますので、今後もよろしく願いいたします。三豊市広報を各地区に配布して下さってありがとうございます

- ・参加協力しているのは特定の人のみです。市民皆が参加できるような体制づくりが必要。
- ・高齢者の方が出かけて行って楽しめるイベントをたくさんしてくれると嬉しいです。
- ・高瀬川のゴミ捨て対策。全員参加のゴミ拾いをすればゴミ捨てが減るのでは。
- ・老人一人暮らしの足となる免許の返納により大変困っている方が多いがバス停までの場所が遠いのと回数が少ないので困っている。
- ・明るい活気あふれるまちづくりができるように希望します。(どこでも、誰にも挨拶ができ、必要に応じて声掛けができれば)世の中、人のために自分で考え、欲を捨て、充実した一日を目指す。困っている方への手助け、援助は惜しみなく。
- ・以前荒れていた畑をまちづくり推進隊が草刈りをしてくれて、きれいになったことを後から知り、お礼のご挨拶に行きました。
- ・いろいろ沢山活動されている事は知っています。参加される人たちは皆楽しそうです。準備等大変だと思います。ご苦労様です。私も退職したら参加させてもらいたいと思っています。
- ・中身(内容)がよくわからない。
- ・定期的に地区ごとに推進隊の活動を紹介し、協力を求めるのが良い。広報紙だけでは一般に活動内容は知られていない。
- ・参加する人は決まっている人で中々難しいコミュニティの活性化にはならないと思う。
- ・何をしているかわかりません。
- ・結局のところ、何をやる団体なのか、誰が活動しているのか全く分からない。日常で推進隊を目にする事もない。広く誰かのために活動できてるのか疑問。
- ・まちづくり新聞の中の「蛍の幼虫引継ぎ」という記事の中に、麻小4年生25名と書いていましたが、写真は3年生のものでした。また、4年生は23名です。
- ・地域コミュニティ活性化は公民館活動を充実すればいいのでは。地域に根付いた地域の公民館があり、住民とともに活動しています。昔からあるみんなに親しまれている公民館こそコミュニティの原点です。今さら何をしたらいいのかでは。
- ・高齢であり参加しにくい。町づくりには多額がおりておると聞いておりますが。そのうちボランティアで参加しているのかと思っていましたが、日当が出ていると聞いております。地域でやってもらいたい事を市に申し出ても何の返事もなく残念な行政であるとあきらめています。三豊市のカレンダーはとてもよくできています。喜んで使います。
- ・「まちづくり推進隊」について、よく知りません。どんな人たちがどんな活動をしているのか。いつからあるのか？
- ・名前をもう少し分かりやすいのに変えた方がわかりやすい。
- ・内容がいまいち理解できそうでできない。
- ・年齢的に無理です。
- ・若い人たちが入会してくれることを祈る。

・150名近く集めた会員の動きが見えないので、一部の人が楽しんでいる印象しかない。交付金も税金なので市職員が減らせているのに人件費で使うのはどうか。会計監査は外部の人を置かないと意味がない。高瀬町をどんな町にしたいのかビジョンが見えてこない。町民がどのような事を求めているのか話し合う場を設けたらどうか。

・若い世代の核家族や片親家族、地域（自治会）に属さない家庭に地域とのつながりを持ってもらうために、紙媒体ではなく、SNSでの発信はこれから必要ではないのかと思う。

・ガンバレ!!いつもありがとうございます。

・ため池百選にラバれた国市池。越冬で鴨、野鳥が飛来している。その環境を保護するような活動を期待します。国市池の回り1回市の方で部分草刈りされているようですが、すぐに雑木、草等が茂り、またガードレールの内側に花木等を植えられ景観がよくなり、最近散歩する人も多くなり見通しが悪くなっています。すっきりと見通しの良い景観にしてほしいです。

・何をするのか全く分からない。する内容によっては参加もありかと思う。

・まちづくり推進隊と行政との関係を理解したい。勝手に活動するのでは市全体の発展につながらないと思います。全体の活動状況（例えば市全体での2019年度の活動まとめ）が知りたい。どこに報告書などがありますか。

#### 【山本】

・まちづくり推進隊の業務内容が全く見えてこない。各支所とまちづくり推進隊の業務内容の違いは何か。市長が進めようとしているコンパクトシティ構想に基づくならば、各町にあるまちづくり推進隊は必要ない。支所に一本化して、まちづくり推進隊は廃止すべきである。今の状態では、税金の無駄遣いである。

・同じような方向性を持った既存団体と連携したり、協働で活動をしていける工夫や仕組みがあればと思います。

・幼・小学生を対象にした活動は割とあるが、中学生を対象にした活動があれば良いかなと思います。中学生の難しい時期に、地域の方と交流できる活動があれば、見守られている思いがもてるのではと思います。

・祖父母が関心あることについて参加しています。他の町で子どもの夏休み支援をしているところがあるので、山本町でもしてほしいです。よろしくお願いします。

・気軽に参加出来るように日程や参加表を配ってほしい。

・いつも楽しいイベントを企画していただき、ありがとうございます。今後も親子で参加していきたいです。

・「まちづくり推進隊」という名前は聞いたり、見たりしてきたが、何をしているかわかっていなかった（すみません）広報誌12号の中で知っていたのは「秋の収穫祭」「竹林会議」「オレンジカフェ」先の2つはSNSで知りました、が、PR方法というのかな？「まちづくり推進隊」って何？を身近に感じる方法（感じてもらうイベントか何か）があれば良いのに、と思ったりしました。

・多くの事業をこなし、新たな取り組みにも挑戦されているのはとても素晴らしいと思いました。ホームページやFacebookを使って発信し、アピールすればいいのではと思います。

・山本町がもり上がる活動があればいいと思います。

・活動に一步ふみ出せない人々を積極的に誘って、隊員を増やして欲しい。

・遊休地がある為、山本町の県道観音寺池田5号線のエイトワン株式会社さんと百十四銀行山本支店さん

の側の通りにも歩道（立ち退き）をつけてほしいです。

- ・土日休みしか参加できない。参加しやすい方針、環境が望ましい。幅広い年齢は難しいと思う。
- ・私は、平成 31 年 3 月 31 日定年退職で、再任用で月～木曜日は仕事をしているが、66 才からはフリーになるため、自分にできることはお手伝いして、地元山本のため頑張りたいと思う。特に交通安全対応（警察との調整分野の仕事）が得意であるため生かしたいし、重要であると考えている。あと、高齢者の生きがい再発見につながる活動の行事も増やすべきと考える。
- ・環境、危機管理等は興味あります。公の施設利用に料理等にも参加したいと思っていますが、可能でしょうか？
- ・自治会まで浸透していないのではないのでしょうか？志は良いが運用がまずいのでは？？歳の方が主にしているの、そこから見直してはどうか？
- ・いつもありがとうございます。
- ・自分の農業、仕事が忙しく、ボランティアをする時間がない。地域の活性化にがんばってください。
- ・ボランティア活動に参加したいと思い、参加しました。先の事はわかりませんが少しでも役に立てればと思っています。
- ・ひまわりはとてもきれいでした。推進隊の方のお世話が大変だったと思います。ありがとうございます。我家は国産の材料にこだわった農業用柄物や太鼓打ち、麺棒を製作しています。うどん打ちやそば打ちは琴南や琴平など遠方まで行かないと体験できません。山本町の産直ふれあい市で月一回ですが実施しています。まちづくり推進隊山本のお知恵で山本や三豊市を盛り上げて欲しいと思います。海外からも来ています。オリンピックで大勢の方が香川県にも訪れます。
- ・子供達といっしょに参加できる行事だと出席しやすいと思います。昨年の行事の時、お土産をたくさんいただき、子供達も大喜びでした。
- ・毎年同じ活動ではおもしろみも無いかなあ？このままだと予算もったいない。協力者を待つより呼びかけてください。
- ・参加できるかどうかわからないけれど、もっと情報があれば良いと思います。
- ・町内の他団体との意見交換会を開催し、他団体ではできない事業をまちづくり推進隊でできないか検討する。
- ・財田支所で行っているカラオケ大会があれば楽しいです。ナツメロなどの歌う会があればいいです（コーラス部など）
- ・住民、特に高齢者の健康生活の維持増進の為にトレーニングセンターを設けて欲しい。そこで高齢者が集い、コミュニケーションの場になるし、体力向上にもつながります。山本役場前の保健センター又は生活改善センター内に設置すれば良いと思う。
- ・色々とお世話になっています。これからも宜しくお願いします。
- ・今のところ参加することができないので。
- ・EM ぼかしはごみ減量化に非常に重要。ずっと続けて欲しい。
- ・いろいろなことをしてほしいですが、何か何か思いつかない。
- ・体調が戻れば以前のように「まちづくり」に参加協力したい。現状では人に迷惑がかかるので見合わせたい。
- ・結婚されていない男女がたくさんいると思うので、三豊市の中でお互いに協力して一組からでも成婚に結びつくカップルを創れないでしょうか？
- ・いろいろな分野で地域コミュニティのためにご活躍下さってありがたいと思っています。

- ・内容が余りわからないのでどのように協力していったら良いのやわからない。年齢には関係ないのか。
- ・入会したばかりなので期待しています。
- ・老人でも参加できる催しを期待します。
- ・まちづくり推進隊の活動している現場に出会うことは有るが、どう協力が出来るのかがよく解らない。
- ・地域の各種団体と連携協力する体制づくり。社協、公民館、山本さっさ祭り、健康づくり等。特に町を上げて行う行事には協力することが望ましい。中心にならなくても、まちづくり推進隊山本としての参加をすべきである。
- ・自主防災組織との連携はよくできている。また、健康体操、健康づくり、優楽荘での交流などさらに進めて欲しい。
- ・古いかもしれないが、旧町単位のしごとをもっとふやしてほしい。現状では消えていく運命にある。小学校の統合でよけいにその感を深くする。
- ・周りには老人が多いので地域の見まわりをしてもらいたいです。辻地区池の向、知らない人が時々来ます。
- ・行政とタイアップして少子高齢化への取組等。地域農業の活性化。

### 【三野】

- ・市内を巡るバス改正前に戻してほしい。今のままだと不便でよくわからなくて、時間も使用しづらい時間割なので利用できない。小型のバス又は集合タクシーで前の通り自治会の中の細い道に入り自治会などで乗り降り出来るようなものになるとうれしいです。降りる時は融通をきかせてくれたらもっと嬉しい。100円でなく200円でもよい。タクシーよりはずっと安い。大見地区敬老会について、敬老会は楽しく待ち遠しいです。ステージで繰り広げられるたのしみについてですが他町からセミプロ的な人を呼んでこなくてもよい。三野町の大見の敬老会なので大見の老人の中から選んで楽しんでもらうのが良い。お土産ですが老人向けの菓子や食べ物を選んでほしい。組み立てイスなどはありません。金はもっと大切にしてください。会場の太鼓演奏は狭い場所での大きな音に毎回頭がががんとして手で耳をふさいでいます。難聴になります。大見地区財産の資金をもっと大切に使う末長く敬老会を楽しみに続く事を望んでいます。いろいろと不平不満ばかり並べてすみません。推進隊みなの皆さまお世話になります。ありがとうございます。
- ・活動への参加、協力いただける会員を増加する様な方法を考えましょう。
- ・まちづくり推進隊主催の何かしらに参加したことがあるのかどうか分からないという感じです。
- ・元気塾のような開かれた場所がもう一カ所生まれるといいな。中学生、高校生の皆さんの意見や提案を直接聞き取る機会が欲しい。防災意識が少しずつ高まってきている今、講師とともに実践につながる取り組みを実施している家庭を訪問しインタビューそして写真等をもとに、今年度県の補助金を受け5家庭が家具の転倒防止の金具等を取りつけた。
- ・現在どのような活動をされているのかよく分かりません。広報等で活動内容を定期的に配信してほしい。私でもできる内容や時間帯での活動であれば参加したいと思います。
- ・まちづくり推進隊についてのPRはしているのか。(行事や募集など)あまり見たことがない。アンケートをする前に推進隊でチラシ等を作り住民に周知をしたらいいと思う。予算関係のことも知りたい。参加したい活動はあるが、一部の人達が盛り上がりすぎており参加しにくい雰囲気がある。自分の考えを押し付ける感じがする※否定的な事を書いたが実践している方には頭が下がります。必要な団体である。



- ・活動がマンネリ化。前年のことを繰り返し行っている感じがする。市民の協力がなければ出来ないというのは進歩がないのでは？三野町が住みやすく若い人達が幸せに暮らせる町となるように応援します。
- ・健康食品の作り方等 一人暮らし老人の買物サポート
- ・時間的余裕ができないと参加は難しい。活動内容やスケジュール等の予定がわかると参加への目安になる。義務にならないように自由参加の雰囲気があればよいと思う。
- ・いつもお世話になっております。今後ともよろしく願いいたします。
- ・活動内容や活動報告を都度してくれると自分の参加したい活動等が見つけやすく参加したいと思います。
- ・もう少しまちづくり推進隊の方がどのような事をしているかなど広報などで教えてほしいです。
- ・まちづくり推進隊の活動とたとえば公民館活動、地域福祉協議会の活動とが同じようなことをしている場合があるのではないかと推測しています。係の人達が限られる中であまりダブった活動とならないように効率よく運営していくために、お互いの連携調整がもっと必要なのではないかと勝手に思います。ただ、平日頃から何かとお世話になっておりますことを大変感謝申し上げます。
- ・仲間作りをして活動の目標を定めたいのです。①料理を教えてください方(餅つき、地方の料理の研究)②地域老人の寄り合い場所で楽しいお茶とおしゃべり。
- ・社協の活動があるのにわざわざ別の所がする必要があるのか。
- ・活動の内容が理解できないため返答ができない。申し訳ないです。
- ・現在のまちづくり推進隊に参加している方や直接の担当者に感謝しています。ぜひ活動を継続してほしい。
- ・勝手にまちづくり推進隊と言われても何の事か分からない。役所の仕事をしている様だが金はどこから出ているのだろう。
- ・いつもありがとうございます。
- ・会員メンバーの中に会費だけ納めている人達を行事、イベントに呼び込めれば高齢者が増している中先細りになってしまう。全国的に“町おこし”的な組織が多くあるが他の成功している推進隊事例が我が町に取り入れられる参考地の視察や講演を開く機会を作ってほしい。勤めている未だ会員でない人達にまちづくり推進隊に加入する事で地域に住む相互交流させる。年1回くらい土日祝の参加しやすい日に案内してもっと会員が加入出来る方法を考えていきたい。
- ・地域のためにありがとうございます。自分にはできないことなので素晴らしいと思います。婚活イベントでのカップルが入籍された記事見ました。素晴らしい事と思いました。頑張ってください。
- ・どんな活動をしているのかよく分からない。
- ・他の地域に比べると(豊中、詫間、高瀬等)あまり動いてない様に私達には伝わってません。
- ・子どもが小さいうちはチャレサタなどで随分お世話になりました。どんどん子育てから手が離れいき働き盛りの年齢はなかなかきっかけがなく活動協力できないと感じます。子どもが地域とのつながりを持たせてくれたのかなあと思う今日この頃です。
- ・頑張ってください。
- ・特に困っていることがないので、関心がないのだと思います。困っている人に手をさしのべる、団体であってほしいとは思っています。
- ・「まちづくり推進隊」の名称は知っており、地域のために活動しているんだろうということは認識していますが、具体的には知りません。広報誌等での周知はなされているでしょうが、あまり詳しく読んでいないので、どのくらいどの方法で周知しているのかこれも知りません。地域の行事の際、主な活動内容参加するにはどのようにすればよいか等。10分程度良いから、説明をする機会を設けていただけると参加のき

っかけとなる気もするのですが。

・全町のまちづくり推進隊の行事予定を市広報誌に載せれば、参加者が増えると思います。(参加できるのは、それぞれの町民に限定されているのでしょうか?)

・私の田園のすぐ横の休耕田で推進隊の方が野菜を作っています。春の植え付け、秋の芋ほり子供達の楽しそうな声が聞こえてきます。畑のうねを作ってくれたりとても親切にしてもらっています。老人に声をかけてくれるだけでもうれしいです。推進隊が地域で活動する様願っています。

・現状で充分です。

・活動を紹介するイベントがあって、みんなに活動報告を紹介してほしい。定年後に手伝えるものは手伝いたいと思うので。

・まちづくり推進隊みのの活動がよくわからない。

・身近にまちづくり推進隊の活動をしている人がおらず、活動内容等紙面でしかわからず、少し遠い存在のように思える。

・3年前くらいに観音寺市から引っ越して三豊にきました。共働きかつ子どもが小さい為、地域活動にはほとんど参加したことがありません。転入者にとって良くわからない土地での生活は不安が多くあり、地域にいまもなじめていないのでつらいです。そういった人に対してまちづくり推進隊の活動が何かあればありがたいです。

・美化運動に協力してほしい。

・活動自体がよくわからない。会員の中だけの活動のようにも見える。

・今回初めてネットで確認しました。幅広い活動内容に驚きました。

・町内で各種の活動会があるが全ての活動内容がはっきり判らないので、広報を通じて配信下されば誠にありがたいと思います。老人で申し訳ありません。

・住民の要望が多ければ活躍の場は多くなる。本来文化的な行事が望ましいが、少子高齢化の為、地域社会のお助けマン的な存在になるのも止む得ないか。

・小中学生が春夏冬休みに参加できる行事を増やしてほしい。特に夏休みは教室に参加しているが数をもっと増して。冬休みは正月の手作りなどを教えてください。(夏休みの教室に行きたいのに行けなかったりするので!!お願いします。)

・報酬(給料)をもらっているのか知りたい。隊員選出はどうやってなされたのか。

・少ない人数で努力なさっていると拝見させていただいてます。身体に気を付けて良いまちづくりをして下さい。

・いろいろなもの、行事、ものづくり等に参加したいと思います。よろしくお願いします。

・参加する人が受け身の活動が多いと見られる。参加する人が主体となり、活動が少しでも他人の役に立っている又は少しでも収入がある活動を考えるべき。

・関心はあるけど何もわからない。今は参加できないが、先で自分にも協力できることがあれば、参加できればと思う。

・町民にまちづくり推進隊のことについてわかりやすく説明や報告をプリントなどで知らしてほしい。

・もう少し活動内容を具体的に宣伝にもraitたい。

・まちづくり推進隊とは?まず認知度を上げる必要があります。発足目的、活動内容、成果、将来に向けて等知りたいです。

・香川県には動物園がなく、動物とのふれあい場所が欲しい。

・みの生活カレンダーは我家でも壁に貼ってよく見えています。地域の行事(学校関係)がよく分かり非常

に役に立っています。ただ、四国新聞の折り込みに入っていますが、他の新聞には入っていないのでしょうか？若者が集まりやすいイベントを多くしてほしいと思います。他の町のまちづくり推進隊の団体と合同企画というのも楽しいと思います。1つの自治会で、イベントをしてもらう→補助金を出すというのもいいのかなと思います。

- ・重点的な活動や地域の課題について、年複数回、広報活動が欲しい。継続的に。
- ・皆様の日頃の活躍にただ感謝するばかりです。
- ・ゴミ収集員の態度について、①収集してやっているとの感じがする。市民の税金で収集していることを意識して親切に作業してほしい。②回収不可のものがあれば、その理由をメモして入れてほしい。③回収後のキャリアは元の位置に戻してほしい。④回収時間も公平に変更してほしい。
- ・過去私のような指導者として活躍されていた方は三豊市に多くいると思います。強くなるためには指導者と練習環境です。そこで、まちづくり推進隊と三豊市体育協会が指導者一覧を作り市内の小中高指導者の希望を聞き指導者とのマッチングをし成績を向上し三豊市の名声を高めてほしいと思います。指導者としての経験者は何歳になっても若い人を指導したいと思っている人が多いと思います。
- ・推進隊の活動していることを公表する活動報告等を公表する。
- ・「みの生活カレンダー」はいろいろな行事が分かっていいと思います。
- ・正直 FB 等見ても何を主催している団体か活動実態がつかめません。観光協会の記事のシェアなどを省くと情報発信もスカスカだと思えます。計画して、準備して、実行して、それを発信し、活動実績として市民に人とさせなければ存在意義をなせない。まずは、企画と行動!!
- ・行政に利用されないよう
- ・最近私含めて思うのですが、国内外の旅行とか買物とかに出かけると仕事をリタイアされた方々ご夫婦によくお会いします。現在介護の現場、保育士の方々は大変な思いをされながらも頑張っています。リタイアされた方々の力を借りてお互いが良くなる様な仕組みを作れないでしょうか。
- ・まちづくり推進隊の PR をもっとしてほしい。①主旨②定期行事③不定期行事④その他
- ・ボランティアでいろいろ活動ありがとうございます。
- ・いつも今まででもありがたいと思っておりました。
- ・難しい課題であるが気になることを列挙しました。①少子高齢化が進行しており限界集落化に向かっているが有効な対策が考えられないでしょうか。少しでも良い方向に向け取り組みをお願いしたい。②農地の荒廃化が拡大しており防止策をお願いしたい。預かってくれない。買ってくれないと困っている方がいる。③山林も人家近くまで雑木林と化し、イノシシ等の増殖好適地となっている。昔のような松林、杉林に戻すことができないか。(まちづくり推進隊の役割を超えた課題と思われるが、少しでも良い方向へ向けていただきたい) 課題として6月第1日曜日に例年している「環境美化の日」と「小中学校リサイクル活動」の開催日が重なり活動する人、軽トラのやり繰りに苦慮しており、日程調整をお願いしたい。
- ・高齢なので思うように協力は難しい。運航サービスの支援をよろしくお願いします。広報三豊での市長のあいさつもありましたが…次世代運行サービスをよろしくお願いします。
- ・市(行政)が行うこと、個人、自治会が行うこと、推進隊が行うことの区分と相互補充を整理し、住民の理解を深めそれぞれの考える必要がある。
- ・広報誌には関心を持ってみているのですが、「まちづくり推進隊」の活動については全く存じておりませんでした。具体的にどのような活動をなさっているのか PR が必要かもしれませんね。
- ・活動内容を明確化して内容がわかるものがありますか。過去の活動内容の事例とか、参加の状況
- ・何をしているのかわかりません。自治会全員活動知りません。推進隊信用ないと思う。

- ・今子供のゲームについて問題になっていますが、外で遊べる環境はどうかと思います。子どもの遊びであったり運動できる環境が整備されると良いと思います。(ハード面ソフト面高齢者にも)お願いいたします。
- ・ゴミ拾い位であり活動には参加できませんでした。現在仕事をしています。
- ・三野町は魅力あるイベントが少ないと思います。例フリーマーケットの町三野町、芸達者の町三野町、皆が見に来る、参加する、よって来るイベントをしてもらいたいです。
- ・団体団体と言わないで女の人でも年をおいた人でもお手伝い出来るような身近なこと教えてほしいと思います。
- ・広報などで活動はよくお見掛けします。もう少し、子育てが落ち着いたら参加してみたいです。頑張ってください。
- ・部落の近くで年寄りが出来ることがあったら良いと思う。
- ・100円バスを利用したお花見ツアー(各自治会から参加しやすいバスの乗り降り)の企画高齢者の交流、紅葉ツアー、名所めぐり、うまいものめぐり。参加の声掛けや当日の誘導出来るまちづくり推進隊員、準隊員を自治会ごとに登録、活動の輪を広げる。
- ・三野町、三豊市が老壮若年者にとって、住み易く、楽しく明るく美しい地域のなるよう頑張ってもらいたいし、微力ながらも入会、協力出来ればと考えています。但し何が出来るか課題です。体力低下、知力低下を自覚するだけに積極的な入会の意思を表しにくいです。まず、機会を得て、試みとして活動に参加してみます。
- ・もっと活動内容をPR(広報)すべきであると思う。関心うんぬんと言ってもよくわからない。お互い絆が大切です。呉越同舟ではうまくいかない。
- ・役割分担をきめ、その人が責任を持って協力していることは良いことだ。健康講座(自宅で出来る簡単な体操)料理講習(身近な食材を使って手軽にできる料理)回数を増やしてほしい。
- ・活動内容を市民に理解してもらうために広報みやなどでももう少し広めると良いと思う。私の地域の人達も知らない人が多いように見受けられた。
- ・①若い人が少ない。②会社定年(60歳)の人に各活動等の参加を要請しても無関心で自分のしたい事しか興味がない。③地域(自治会)によって無関心者が異なる。④高齢社会に向う中、年寄り元気な人だけが参加が多い。⑤隣近所付き合いが減って、お互いに話し合いが殆んどない。⑥市や町の行政を頼りにして、文句は言うも、行動は起こさない。⑦市役所、各担当部署、各地域の目配りが少ないと思う。
- ・活動の内容を周知してほしい
- ・コミュニティバスの積極的活用で、市民の所得増加(乗用車の1人に1台から1家に1台)高齢化対策。環状線運行(線内にJR駅、スーパー、病院、学校等がある)車椅子乗車が可能(バス停のプラットフォーム化、待合室の設置)
- ・先日、こどもが幼稚園から持って帰ったチラシを見て、おむつなし育児の会へ参加しました。そこで初めて、まちづくり推進隊の事業などを知りました。HPとかはなかなか調べてまでは見ないことも多いので、ちらしや掲示にて市民の参加できる活動やイベントを知らせていただけるとありがたいです。
- ・今困っている人や問題をピックアップしてその人達を助ける活動をすることが地域の活性化につながると思います。大変だと思いますが、よろしくお願いします。今と同じ活動を続けるのなら、公民館活動として取り組んだらどうでしょうか。
- ・何をしたいのかわかりません。

## 【豊中】

- ・市のコミュニティバス（観音寺～高瀬）線 桑山10区～14区の間で、不動の滝へ回るよう市と交渉してはどうですか。車に乗らない人や不動の滝の行事の時にも便利だと思います。個人で要望しても市はなかなか聞いてくれませんが、まちづくり推進隊が要望すれば、実現すると思います。不動の滝へ回っても時間的に問題になるほどかかるものではないと思いますので…。
- ・町民すべての人に分かりやすくPRを…。特定人の活動にしないように…。
- ・年に2回ほど豊中コミュニティセンターを利用させていただきますが、いつも季節を思い出させてくれる展示会品に心癒されます。また、いつも館内や周りがきれいになっていることに感謝します。老いの身で何もお助けできませんが、頑張ってください。ますますの会のご発展を祈ります。
- ・現状での交流部会開催で良いと思います。
- ・四国新聞等を読む中で、三豊市の記事がとても多く嬉しく思っています。他市に比べ市長さんやまちづくり隊の皆さんなどが公的な立場や維新の人々のように自らが考え町をよくすることに立ち上がる参加者の皆さんのお陰で日々平和に暮らしを立てることができているのは、他の市町にぬきん出ているように思い三豊住民で良かったとつくづく感じ入っておりありがとうございます。老人仲間でいかすことがらに、運転返上と、自分たちの足をどうすればと言うことに頭を悩ましてます。町バスも良いですが、運転上手な人が町の補助金等の手当を受けつつ網の目のように高齢者へのサービスをしてもらえれば、もっと早くに返上へと向き事故も少なくなるのでは…など、お考えいただければ幸いです。
- ・地域住民の生きがいを作り、育てるまちづくり推進隊の活動を期待している。
- ・まちづくり推進隊の隊員募集と山河を守るために多少の経費は必要と思うが、経費を惜しむようでは仕事はできないと思う。
- ・地域住民の意見や要望を聞く機会を作り行政に伝達する。例えば、行政の実施・予算がなければできない事業（道路・河川）を市へ要望する。（宮川の清掃・道路標識設置）
- ・各種団体が独自に行事をいろいろ行っている。従って重複しないような取り組みが良いかと思う。
- ・一部の決まった人の活動になっているのでは…？
- ・大変良い健康体操や地域の方との出会いを深める場所であってほしいと思います。これからも私たちの幸せな時間を頂けますよう活動宜しくお願いいたします。
- ・名前は聞いたことあるが、何をやっているのか得体が分からない。広報誌などで紹介して参加してみたいかなるようなことをしたらもっと理解できると思う。
- ・地域の活動を充実していることは大変良いことであるが、自分が住んでいる地域の自治会・老人会の集まりなどは、あまり今の時代に合った考え方は少なく何十年以前の考え方が多いので、いろいろな面で活発にしていくことは難しいのではないかと思う。また、何年も同じ人がグループの長になり、考え方が固まっていることが多い。活動を活発にするには、人間性のあるグループのリーダーがいれば成功するであろう。豊中町全体は、まだまだ古い方ではないかと思う。
- ・熱心に活動されている隊員の皆様には敬意を表します。豊中町的には、各種様々な団体があると思えますので、活動・目的・目標が良く似ているのであれば、お互い連携するのも一つの方法かなあとと思います。そのために、行政の場力を得て様々な団体を洗い出してみてもどうでしょうか。そしたら、我々の参加・活動もあり得ると認識いたしております。
- ・七宝山登山と整備をしてほしい。立て看板など…。
- ・広報紙を見せてもらっているいろんな活動をされているんだなと思いましたが、高齢者がメインみたいなもの

でもっと広めるためには、年齢層をもう少し下げてもいいのではないかと思います。

・豊中での様々な事業をまちづくり推進隊の方々が主催されていることを知りませんでした。お世話になり、ありがとうございます。問8の1と2をより具体的な内容とともに紹介・お知らせして下さると、3に結びつくのではないかと思います。

・幾つかの部会があるようですが、今一つ参加してやろうという活動がありません。“まちづくり”もう一度原点に返って考えてほしい。本当に今早急に手を打たないと将来この地域の存続はないといった課題を挙げ、そのために何が必要で、いつまでに何をしなければならぬかを話し合っていく必要がある。どうしてもよい活動で個人個人が楽しんだり、補助金が余って使い道を自由にできる部会もあると聞きます。いかがなものか？

・活動目標が良く分からないので、地域コミュニティの活性化だけでは存在意義が乏しい。豊中町の活性化が必要だと思う。

・活動の年間予定を紹介してほしい。

・「まちづくり推進隊」の正体が良く分からず、遠くから眺めているだけのような気がする。高齢者に「二度目の青春を！！」その先導者になってください。よろしくお願いします。

・年齢→関係なく参加できますか？今は、体を動かす教室に参加ですが、もう少し年齢を重ねたら参加したいと思います。

・一部の人のための活動にならないための工夫を期待したい。

・婚活が大切！引きこもりのような人をとにかく減らさないといけない。出来るだけ多くの人が集まり、歌ったり・食べたり・しゃべったりを自由にできる場を…。

・これからも参加できることには、積極的に参加しようと思っています。

・活動へ参加しやすいように、啓発を進めていってほしい。

・広報紙を読むと色々なことをしていますが、なかなか参加していけるものが少ないように思います。

・まちづくり推進隊の皆様、日頃の活動有難うございます。

・とにかく2月は一斉清掃変更願います。

・最近父母が浜や天空の鳥居が観光スポットになっているが、もっと観光スポットを増やし、三豊市を活性化したい（してほしい）

・車を気にせず友人とウォーキング出来る歩道があればいいなと思う。1Kmコース・2Kmコース…など、歩く距離が分かればやる気がでるなと思う。

・子どもを持つ親として、子どもが伸び伸びと育つ環境がさらに充実するといいなと思います。私自身市の取り組みについてあまり詳しく知らないなので、広報等を通して勉強したいと思います。いつもありがとうございます。

・Facebookの更新だけでは、活動が良く分からない。「肉もっそ」の販売日を知らない人が多い。パットゴルフ大会ばかりでなく、他の活動にも…。

・昨年市外から引っ越ししてきました。前まで住んでいた地域ではこのような街づくりに対してしっかり取り組みがされている団体があるのかすら分からなかっただけに三豊市豊中町はとても頑張っているのだこの広報の情報で感じました。提案や意見は特に出せずに申し訳ないのですが、今後とも地域のために頑張っていってほしいと思います。また、これからのに関する活動やイベントがあれば参加したいです！

・豊中町発展のためになるようなことをしてください。

## 【詫間】

- ・詫間町本村中部落に川の砂やゴミを道に出して山盛りのその土に個人個人の家のヘドロを一輪車で運んでその上に盛り、そのごみの山が1年以上放置されている。
  - ・砂が流れすべって転倒したことがある。近くの畑の持ち主は大変迷惑しています。道に出したごみを早く撤去してもらいたい。
  - ・何回も口頭したが聞き入れてくれない。
  - ・災害の時の避難所をもっと市民に告知してほしい。仕事・家庭の都合で訓練に参加出来ない方も多い。訓練に参加していない方々もスムーズに避難できるシステムと告知をしてほしい。
  - ・部落に子供が少なく年よりばかり。
  - ・のらねこの被害（家の庭を荒らす、ふんをする）
  - ・近所でエサをあげているのでやめてほしい。（直接関係ないかもしれませんが）
  - ・イノシシが出て困っている。
  - ・外国人労働者に親切な対応をする。
  - ・全国的にも先進的な取り組みだと思う。地域住民のニーズや動きを把握し、うまく機能するようになれば素晴らしい。
  - ・今はまだフルタイムで働いていて、地域活動を充分に行えていないが、今後推進隊とも連携した活動のアイデアがあるのでやりたいと思っている。
  - ・いのししが出るのと、耕作しない荒らした畑が多い。
  - ・詫間を香川県一の観光地にして下さい。
  - ・大浜から詫間中学校へは自転車通学していますが、危険箇所が多く、いのししもでるので小学校同様バス通学希望します。
  - ・詫間町(三豊市)をもっとアピールしなくてはいけない。
  - ・市と企業が協力し、活性化していかなくてはいけない。
  - ・旧造船所跡地は早く整備が必要でないでしょうか。
- ※何になるかは後々進めればいいが、今のままでは見栄えが悪い。
- ・空き家がふえて、その手入れがされてないので、雑草や害虫など衛生的な生活をおびやかす恐れがある。所有者の承諾を得られないときはどうしたらいいのか。
  - ・参加したいが方法がわかりません。
  - ・コミュニティセンターの利用の件ですが、住民のためのセンターなのでもう少し利用しやすく規則を厳しくしないでほしい。
  - ・地域でも高齢者が多く、一人暮らしや若い家族もいないので自治会の役員や当番等で困っています。これから先が心配です。
  - ・一人ぐらし、不安ですが地域の人たちの支援で何とか暮らしています。感謝しています。
  - ・自宅で家庭ごみを焼く人が近所に多くいて、洗濯干し、布団干し、換気等ができなくて困っている。
  - ・法律で禁止されていることを徹底周知してやめさせてほしい。
  - ・夜道が暗いなど思う場所がある。
  - ・通学路の安全
  - ・自分自身なかなか参加することはできませんが、詫間町をより良いまちにするために推進隊の方々にはこれからもがんばっていただきたいと思います。
  - ・この地に転居して1年弱です。まだ分からないことが多く、他に目を向けることができていません。

釣りに来た人が収集日以外の日に手近にあるわが自治会のゴミステーションに投げ込む、あるいは中に入れてないで堤防あたりに無造作に捨てる。

- ・たくさんの事業を運営している事が分かりました。少しでも意識して参加していきたいと思います。
- ・すみません。よく知らなくて…。地域のためをお願いします。
- ・海・山などの自然も多く、様々な施設も適度にあり、生活しやすい町かと思います。年1回行われている地区別運動会（近くなるともやもやします…）出席する人も減っている状況でもあるため見直して欲しい（どのようにすれば見直してもらえるのかすらわからない…）種目によれば参加する人がおらず、無理している方も多いため思われます…。誰が楽しんで参加しているのかが不明…。楽しめる方のみで実行して欲しいと思う。
- ・まちづくり推進隊の構成メンバーはどのようになっているのでしょうか。報酬や任期はあるのでしょうか。組織がわからなければ何を書けばいいのかわかりません。事業内容を見る限りでは支所の雑務をしているように思われます。
- ・（10代、20代）若い世代にはいまいち「まちづくり推進隊」影が薄いかも…知らない子供達もいるよまちづくり推進隊の廃止をもとめます。税金のムダ。何をしているのかわからない。本当に三豊市をよくしようと思っているのか？と疑問に思います。
- ・旧県道が夕方から暗いと思います。浜田南の信号から第3分団消防屯所までの西側が暗い。街灯等つけてもらう訳にはいきませんか？
- ・海から流れてくるゴミ、拾っても拾ってもきりがありません。
- ・猪の駆除
- ・農地、空き家などの活用
- ・市民農園を増やしてほしい"
- ・空き家が多い
- ・自治会の負担が大きい
- ・ペーパーレスをすすめてほしい
- ・防犯・防災の周知が不十分（市のHPでもう少し詳しく記載してほしい）"
- ・公園の遊具をもっと充実させてほしい！
- ・子どもパトロールの車のスピードが速すぎて逆にこわい！
- ・バス停にベンチのないところ、雨ざらしのところが気になります。夏は炎天下ですし、ご利用されるのは年配の方が多いので気になります。車道、歩道の妨げにならない程度の日差しを遮るもの、雨宿りできるもの、ベンチがあればいいなと思います。店舗のある場所なら軒先を借りられると優しい街になりますね。（ピカソ詫間店のよう）
- ・いつも地域のためにありがとうございます。"
- ・お店が無い事です。
- ・特にありません。
- ・間6とダブりますが高齢者一人住まいへの対応です。
- ・いつもご苦労さん
- ・推進隊の活動などを”みとよ”にのせてもらって、手伝ってほしい事などのせてもらったら、出来る事はお手伝いしたいと思っています。発信が少なすぎる。
- ・ボランティア活動を担ってくださりありがとうございます。
- ・愛犬散歩時、フンの後始末に責任を持て！



- ・近所に空き家が長くそのままになっており、古い家なので壁板が台風の時にはずれ飛んでおり、白アリも心配です。空き家の取り壊しを進めてほしいです。有線放送してください。
- ・里山の保護活動。
- ・申し訳ありませんが、知識が無さすぎるため、何も言うことができません。活動がもっと大々的になり、目立つようになれば関心を持つようになり、意見・提案が出るようになるかもしれません。
- ・高齢化に伴い、各自治会の花壇の手入れができない
- ・まちづくり推進隊の皆様が身近な人だったらいいなあと思う。
- ・まちづくり推進隊は知っていましたが、事業内容が今一つだったのですが、問4でわかりました。何年か前松崎コミュニティと箱浦ビジターハウスの施設使用料が要ると言っていたのはまちづくり推進隊の管理だったからですか？
- ・田畑の雑草がひどく、若い人がいなくなり、整理できなくなり、無人家も多く、人も子供も少なく、人の声も聞こえない。車いすの方が通る道もガタガタ。市役所－自治会長さんを入れてもウヤムヤで終わる、議員さんでとまる。ダメ。
- ・釣人のマナーの悪さ。ゴミ等の片付けをしない。トイレがあるのに使用しない（1部の人）
- ・協力してもよいと思っている人が気軽に参加できればよいと思う。
- ・地域でのコミュニケーションの場が増えるとうれしいです。
- ・できるだけ参加したいとは思いますが。"
- ・今までに実践されたことを地図などに示してほしい
- ・まちづくり推進隊の活動内容があまりわかっていないので、提案をどうすればよいのか今はわかりません。
- ・いまいち、まちづくり推進隊の活動内容など分からない。子育て世代は関心がないと思う。
- ・役場前の県道の街路樹の葉がじゃまで見通しが悪い（農協の前ぐらい、楠みたいなやつ）
- ・大型トラックは目の高さが2.5mぐらいあるので、歩道や横の道が見えない。
- ・高齢化が進んでおり、民生委員、高齢者、自治会長等、形だけの訪問等が続く現状、個人のプライバシーもあるが、もっとまちづくり推進隊等が協力して力になって欲しい。自治会（長）も形だけの活動のように思う。
- ・一人住まいの高齢者で、時々筋肉痛になり、ゴミ出しができなくなる時があります。夏など高温になる時は臭いや衛生の問題が発生します。その時頼める所がほしい。
- ・いでさらいも無理になります。町内一斉でもらえないでしょうか。
- ・詫間の空き家再生について。空き家の有効活用方法等、発信して頂きたい。
- ・資源回収は自治会やまちづくり推進隊の事業ではない。ほかの自治体（丸亀や宇多津、多度津など）では行政がする。行政がすべきものを自治会にさせるから、三豊市の人口は減り、自治会に参加したくない人が増え、自治会の加入率は下がるのである。自治会の役員になりたくない人が大変多いのそのためである。
- ・公共施設管理・・・スマホのアプリを導入（道路や公園の損傷箇所を投稿、街灯が切れているところを投稿し、報告しやすくする）
- ・広報紙は印刷料金の無駄なのでやめる。インターネットに掲載すればいい。
- ・まちづくり推進隊のことは知ってはいるものの、細かくどのような活動をしているのかは知らない。初めて参加するには勇気がいるような気がする。
- ・広報に沢山の行事が載っているが、どれが推進隊の活動なのかわからない。

→15号まちだよりを今回しっかりと読みました。上記の記載を取り消します。

- ・これは島の人みんな困っている事。ノラ猫にエサをやる人がいて困ります。どこにでもフンをする。夜、犬の放し飼いです。
- ・解決できていると思っていないので意見はありません。プライバシーなど個人情報、公務員と思っているので。残念ですが。
- ・まちづくり推進隊の活動の時はノボリ等を掲げて居れば、ああまちづくり推進隊がやっているなど知ってもらえると思いますが、ただ活動してるだけではわかりませんよ。
- ・車の運転ができない人にとっては不便なことが多いのではないかと思います。自分の将来も含めて、高齢の方や障害のある方が安心して住めるような町にしていくことは重要な課題だと思うので、何かできることがあれば協力したいです。
- ・(新聞、雑誌、衣類)の持込場所が自宅より遠いために独居老人の家庭では持ちこむことができません(資源ごみ)せめて各自治会の集積場所にしてほしいです。お願い致します。
- ・まちづくり推進隊がたくさん内容があるのに個人的にはあまり知らない。もっとアピールすべきだと思う。
- ・三豊市へ わずかな助成金をまちづくり推進隊に渡し活動させ、住民に協力させ、三豊市の住民サービスの手抜きである。
- ・地域活性化の為にこれからもよろしくお願いします。
- ・推進隊のことを宣伝して、もっと皆様に広げてください！
- ・飼い犬のフンを取らない人が多い。子供が遊ぶコーサイ公園など、特に多い。ノラ猫に無責任にエサを与えている人もいます。本当に困っています！どうかしてください！
- ・推進隊が市行政の下請けではなく、自主的に必要とされる活動を行うことを望む。
- ・防災に力を入れてもらいたい
- ・海岸のゴミ
- ・道路の補修、各人家の調査し、その対処方法
- ・近くの畑等で日中平気で畑の木々を焼いている人がいます。煙の臭いが干してある洗濯物にも付いたり、家の中に入ってくるのでやめてほしい。
- ・走っている車の窓から平気でゴミを道路に放り投げる人がいる。カラスがつついたり、風で散らかるのでやめてほしい。
- ・豊中は市が中心になってゆめタウンの誘致等したが、たくまにも100均やイオン、ファミレス、ファーストフード等、商店と上手くして、住みやすい、明るいにぎやかな町になることを望みます。
- ・空家問題
- ・やっぱりイノシシの出没で、山の斜面等の整備をしても、そこら中をほりまわして、土砂崩れをおこしやすそうにすることが困っています。囲いに追いこむようなイノシシワナってないですか？まちづくりとは違うかもですけど、山等の景観整備も、行ってもすぐ荒らされて、やる気がそがれてしまうため、お願いします。
- ・犬の散歩で、他人の敷地内に犬を入れて知らぬふりする人がいる。
- ・個人(宅)の庭でゴミ焼きをしている。
- ・マリーナで散歩していると、犬を連れ込む人がいて、フンの処理をしないで帰る。
- ・このようなアンケート等で新規事業や活動の評価をしてはどうでしょうか？
- ・海ゴミの回収、地域の負担(高齢化で作業者の減少)

- ・ゴミの分別の理解と、ごみを出さない、ゴミになるものを買わないというクリーン意識の向上（勉強会やイベント等）
- ・子供の居場所作り"
- ・広報で様子を伝えてくれているので、参加はできていないが、活動をされているのが分かります。ありがとうございます。
- ・まだ知っているとはいえないぐらいしかわからないので、またホームページとかを見て理解していこうと思います。
- ・紫雲出山の桜、フラワーパークのマーガレットと、その時だけのイベントでなく年間を通してのイベントなどをもう少しいろいろな地域でしてほしい。
- ・空き缶、びんを拾って自治会全体で奉仕活動していますが、年3回の草刈りに合わせてしてみたら、出る回数が1回減って、草がのびるのが早めに刈れて、衛生面や環境美化につながると思う。草をのばしていると、不法投棄されているケースが多いように思います。常に気が付いたときに缶、ゴミを拾っています。追伸：最近では以前より缶、瓶、ゴミを捨てる人が減ってきているので、働いている人のせっかくの日曜日に行きいろいろな行事を増やさないで欲しいと思う。改善できる所は極力変えて自主的にしていく様切りかえるべきです。
- ・イノシシの駆除
- ・今後もまちづくりの皆様に期待しています。御苦勞様です。
- ・田畑の放置が多い。雑草が背丈程に育ち困っている。
- ・各自治会の公民館活動があまりにも多すぎる。住民の多くが、だんだん高齢になって来ており、又、多様性の世の中になっているのに、昔のままに、なにもかも押し付けるのはおかしい。公民館に言ってほしい！
- ・人口の減少、空家の増加で不安。
- ・イノシシの増加で夜間の歩行ができない。
- ・街灯の増加。
- ・出役所内の健康管理施設の利用者が増えたのはよい。凶者の利用者が少ないのは残念である。
- ・さまざまなイベント、活動があちこちで行われているのは承知していますが、どこの主催なのかハッキリと私にはわかりませんのでお許し下さい。地域で困っていることは、子供たちの減少、若者の流出、空家の増加など。また、自治会に対する関心がなく『参加したい、役員になりたい』といった自治活動が若者に思ってもらえるような自治会の在り方が問われているように見え、私も微力ながらその渦中にいます。そのためにも、何でも言える、即実行してくれるそんな若者、先輩住民の組織があれば希望が見えてくるような気がします。自治総会に人がくるようにすることが一番。『なぜ総会に来ないのですか？』住民にアンケートで全員に意見を問うてみては？提案ですが…
- ・町で住んでる人が誰でも気楽に生活ができ、活性化した町づくりを目指して欲しい！！
- ・社会福祉協議会、公民館と人も内容もかぶっている。一度整理してみるべき。
- ・行政がすべきことと推進隊がすべきことは整理すべき。
- ・隊員のワークが過負担にならない様に望みます。
- ・小学校低学年などあそぶ場所など環境の整備
- ・詫間町は離島や半島があり、活動内容はどうしてもそちら中心という印象があります。（知らないだけでしたらすみません。）支所辺り（マリンウェーブ等）を中心に、いつも誰でも訪れることのできる場所があればと思います。そこで地域の人材を生かしたワークショップや勉強会など開催するのはいかがでしょう

か？

- ・地域のために、社会のために、モデルとなるような活動ができたと思います。
- ・他の地域の人たちが視察に来て下されば良いですネ。
- ・4年生以上の学童場所の確保
- ・お母さん食堂 etc.を行ってみてはどうか"
- ・具体的に何をどのようにやっているのか知らない。子供がいるので防災フェスタには参加しました。色々な体験ができてよかった！！また来年も行こうと思ってます。担架を毛布でしたり、新聞紙スリッパは大人でもすごく参考になったので、そういうのを来年もしてほしい。
- ・詫間町の現状を把握し、分析、そして課題をみつけ、問題解決の対策を立て実行する。そして結果を評価し、改善すると言った基本的な考えで地域密着の活動に注力し、町民に認められるまちづくり推進隊と願う。
- ・自治会内で気軽に相談出来る人が欲しい。
- ・この街に生まれて良かった、この街に住んで良かったと誇れるようになって欲しい。今は残念ながらそう思わない。推進隊の皆さんの活動がその方向へ向かってくれる事に期待します。今後とも頑張ってください。
- ・公民館との違いがよくわかりません。
- ・地域では参加出来る行事がない。
- ・猪が食（作）物を食い荒らすこと。
- ・ないです。
- ・溜池のフナ等の養殖による水の汚れ対策は？家庭排水による汚れと言われるが、家庭から出る水は浄化槽の設置が進んでいるのでほとんどこれに関係ないと思われる。汚れた水を水田に引き入れ米作り、くさい臭い何とかならないか。
- ・(問4)の自主事業の中に興味深いものがありました。どのように参加したらいいのかわかりません。年間予定表はホームページで見れますか？
- ・防災減災避難訓練など具体的に考えたい
- ・一人暮らしの家を訪問し、話し相手になってくれれば有難い。生活環境もわかり、別に住んでいる家族にとっては大変助かる。
- ・毎年近所で港まつりやマラソンがあり、通行止めになるので不便で困っている。港まつりは特に花火が夜おそく上がるので寝ていてビックリするし、寝られない。本当に中止してほしい！！静かに生活できる”まちづくり”を願う。
- ・特にない
- ・空き家、空地の雑草。
- ・まちづくり推進隊がどのようなことをしているか、よく知らず、また予算や構成される人たちがどういったものなのかも分からないので、何をしてもらいたいか、可能なのか思いつきませんでした。地域のつながりが薄れていく時代なので、コミュニティ活性化のためにできることがあれば、住民の一人として参加、協力したい気持ちはあります。子育て世代なので、子どもと参加できるようなものだと一緒に出やすいです。
- ・お年寄りの人は買物ができない人（買物難民）が多い。これをどうにかできないか？
- ・犬の散歩をしている人のフンの後始末ができていないので、環境・美化に力をいれて欲しい。
- ・推進隊に参加している人々（各種団体の代表、希望参加の人など）からだけでなく、時々には広く意見や

提案を聞くアンケートなどを実施してほしい（過去にはいくつかの提案、お粗末な行動が、一部の人の意思で行われていたのではないと思われる）

- ・個人個人の意見を受け付けられないでほしい。何故なら地区、地域毎に話を自治会長等を通してからでないと全体に話が伝わらない。
- ・過疎化対策を頼む
- ・買物難民です。移動販売などの対策は取れないのか。
- ・夜間バイクの暴走が迷惑行為。なんとかしてほしい。（常時あることではないが）
- ・讃岐造船跡地の有効活用ができればにぎわいもできると思われるが。
- ・市内巡回バスは大変助かっています。特に JR 利用時が便利です。
- ・防犯灯などふやし、安全性を高めてほしい。
- ・松崎コミュニティで活動さしてもらっています。今までのように、お金いらなくて活動さしてください。
- ・どの活動が推進隊がやっているものなのか、どう協力すればよいのか、参加できるのかよくわかりません。もっとアピールを！老人にもよくわかる様に！
- ・特別に意見等ありません。
- ・町を活気づけるために様々な活動をして企画・実行してくださりありがとうございます。参加・協力できることはしていきたいです。
- ・まちづくり推進隊の存在自体の内容が全然理解していません。日常生活で、会話の中で、まちづくりの言葉を一度も使う事はありません。
- ・例えば 2019 年の行事予定が出た時点で今年は「たくま防災フェスタ」を中心に活動協力して下さいと決めたとしませんか。防災フェスタは安全度向上部会ですが、福祉センター（詫間地区）中心に荘内地区でも集合し、松崎地区でも集合し、健康度向上部会が旗を持ち先導で歩いて福祉センターまで集結。『防災ウォー!!守るぞ命!!ウォー!!!』なんてやるとやったなと思うと思う。
- ・旗のイラスト有→

#### たくま防災フェスタ2019

- ・ぜんぜん困っていることではないのですが、このアンケート送付用の封筒にまちづくり推進隊詫間御中とあるのを見て「何これ？」と思ってがっかりしました。自分に向けて出してもらおう封筒に御中って、おかしくないですか？もう少し考えて活動してほしい。
- ・フラワーパークの駐車場
- ・大変ですが、大切な活動であると思います。もっと住民に広く知ってもらい、様々な面で活躍してもらいたい。詳しくは知らないが、手当等が出てても良いのではないか。
- ・昔のように地域の人達の連帯感が感じられない。横のつながりが希薄になった。
- ・道がボコボコであぶない所がある。
- ・大浜小学校のその後が気になる。校舎が取り壊されると聞いて再利用とか保存とかできないのか？自治会が管理するには負担が大きすぎる。研修施設や、キャンプ場とか、陸上やサッカーチームの練習場や何かに生まれかわってほしい。
- ・また災害時の避難場所として確保してほしい。大浜校区内の住民の全員が避難する場所が足りてないと思う。首都直下型地震のように大規模な災害が来たときに小学校校舎は避難場所として適しているように思う。

・詫間駅前暗さとさみしさが気になります。皆様の御活動で少しでも詫間が活気を取りもどしますようお願いしております。がんばって下さい。

- ・特にありません。
- ・いろいろ行事があるなかで若い方の参加がいつも少ない状況にある。
- ・若い方への参加を今後どうすべきか考えてほしい！（各自治会も同様であると思います）
- ・犬の飼い主の散歩時のマナーができていません。（一部の人ですが、糞の始末等）
- ・コミュニティバス停にお年寄りのためベンチを作ってください。荷物を持って大変だし、足が痛い人、腰の痛い人など考えてみて下さい。
- ・イベントなど人が集まれる催しをして頂ければと思います。
- ・活動は関心のある人が自主的に行うよう手助けしてもらいたい。
- ・自治会の全員参加を強制するような空き缶拾いはやめてもらいたい。最近自治会に入りたくない人の理由にもなっていると思います。
- ・家の年寄りの方などはなかなか出席しないのでは。出席する人はする、しない人はしない。
- ・学校や商店もなくなり若者が減少。このままでは過疎地区になるのも時間の問題。
- ・現在各自治会で避難訓練を年1回程度実施しているが、数年に1回程度で良いので詫間町全体での避難訓練があってもいいかなと思う。子どもたち（小中高生）にも避難訓練に参加してほしい。
- ・昼間、家にいる主にお年寄りが、家庭ゴミ（ナイロン含む）を自宅、畑等で燃やすのが日常的で、洗濯していても臭いがうつり大変困る。そうゆう事をしないようパトロールして注意してくれたりすると大変助かる。
- ・ごみの分別ができていない人がいるため困っている。
- ・対策として分別表の設置など、お願いします。
- ・まちづくり推進隊自体の存在と活動が現在末々認識理解度も十分ではなく、機会ある毎に周知・広報を続ける事がこれからも重要かと。
- ・コミュニケーションする機会があまりない。先頭に立ってくれる人材がいないので、手助けして欲しい。生里地域です。（1月の総会、2.3月の百々手祭り、10月の秋祭り、11月の敬老会くらいです。）
- ・高齢者が自由に集える場所
- ・運転免許が無いと生活がむづかしい。バス停も遠い。



- ・この法人がこういった組織、役割、原資のもとで活動しているのか全く分かりません。活動参加する上でのルール、計画、リターンを広く知る手段と方法を整備していただきたい。広報誌に掲載する、webサイトを公開する、などです。
- ・自治会費が高い、地域差（町内でも）各種団体や公民館、社協等ワクを作りすぎ。まちづくりの中で取り組むのはどうか。重複の見直しをしては？アンケートの結果→改善するのか？
- ・高瀬川に色々なごみを捨てる人、又は上流から流れてくるごみ、それを毎週掃除してくれる人がおりません。感心しております。立札も立てているのですが、守らない方がおり困っております。
- ・やはり少子化現象の一言につきます。核家族化してご近所との付き合いが希薄になり、集まる会話的な

場がなくなっています。空き家問題等、我々の世代でも考えなくてはいけない事が山積みです。他県の方達にも香川の詫間を耳にする方達も良く最近聞く様になりました。年代を問わず個性的なたくまを復活させましょう。

・ 荘内半島に住んでいます。過疎化の進む中、何か町おこしのためにやってみたいと思っている人は少なからずいると思います。その『何か』の提案というか、材料を提供していただくと動きやすくなると思いますし、それについて議論するだけでも地域のつながりが広まってくると思います。

・ (管轄はちがうと思いますが) ゴミステーションが家の目の前にあっても自治会の区割で遠くまで自転車や車で捨てに行かなければならないこと、なんとかならないでしょうか。

・ 今回アンケートをした事は評価します。

・ 役員について

・ 任期は四年まで(年齢制限八〇才) 同じ人が年を重ねるとマンネリ、時代の移り変わりに対応出来てない。

・ ほかの組織との顔ぶれも同じで市民重視でなくて役員での忖度が発生している。

・ 肩書にぶらさがっている(人格重視) 裏のある人は×

・ 令和元年6月15日落雷により街灯が消えました。自治会長はさっそく町づくり(と思う)推進隊へ復旧を依頼した。修復できたのは9月15日、3ヶ月を要した。市の予算が不足したせいかも知れませんが、他町は立派な建物を作り借金を提供して合併した。詫間は出来るだけ財産を提供した。まちづくり推進隊の皆様はその心を忘れる事なく町づくりに励んでください。

・ 去年4月にバイクを買って道路を走っていると、道路の側片にへこみが有ります。少し修正して頂けたら幸いです。

・ 特になし。

・ 野焼きについて 野焼きで非農家の方が煙害で困っている。農家の方は例外で焼いても良いと[煙害]の迷惑意識に欠けている。

いつもありがとうございます。

・ いのししが農作物を食べたり、田んぼを掘ったり、家の周りをかき回り、家の中(納屋など)に入ってくるのではないかと心配です。駆除することは出来ないですか？

・ 高齢者の独り暮らし家庭や高齢者夫婦二人暮らし家庭の増加。見守りや地域住民の支援体制の確立

・ 耕作放棄地(田、畑)、空家の増加→有効的な活用、管理方法

・ なし

・ なし

・ 自転車の交通指導

・ コスモス(ドラッグストア)の南側出口のような出にくい場所にミラー設置などをして事故防止の措置をしてほしい。

・ 小学校跡地が気になります。

・ 子育て世代(20才代~50才代)の人たちは、子育てや仕事などのコミュニティは活発だが、地域コミュニティの参加には少し距離があるのではないかと思います。親子で参加しやすい活動が増え、そしてその人たちが会員として発信して行ける活動事業が増えると良いのではないかと思います。

・ 無し

・ イノシシが夜、近くの田畑をあらしているのが怖い。これだけイノシシが増えたら、国とか県全体で対策を考えて欲しい。そのような署名を集めるとかなんとかしてほしいです。

- ・日々の活動で何をしているか判らない、目に見えない
- ・各自治会から意見を出してもらったらどうでしょうか
- ・道路、WC など草刈りをしてもらえないか
- ・JA 詫間とメモリアルホールの間で道路に面している所に汚水がたまっている設備 (?) があり、夏は特に臭気がひどいので改善してほしい
- ・「観信」裏の道路（吉田石油店からメモリアルホールの間）は街灯がなく夜暗いので、街灯がほしい。"
- ・障害者、子供、年寄りの目線でまちづくりの点検を。
- ・声かけ、挨拶（大人→子供、子供→大人）をしよう。障害者は遠慮なく手伝ってもらおう
- ・市、行政機関とのバックアップはどうか。"
- ・町内一斉美化活動、空き缶拾いの回数をふやしてはどうか
- ・墓地の管理について
- ・撤去されたり、放置されているので、草が生えたり、特に夏から秋にかけて地をほう月見草に大きな虫がつくので、気持ち悪くて困ります。目につく範囲で早目にのけているのですが、皆さんに協力して除去してもらいたいです、どうしたらいいか困っています。
- ・大型店が増えて、近くで買い物が出来なくなってきたこと。高齢になり、車で買い物に行ける間はいいのですが、一人暮らしだと生活に支障が出てくるのは必然と思われれます。隣近所との関係も希薄化してきています。
- ・高齢化に伴う自治会の人口減少により、今後の自治会に不安があります。
- ・どの町でも過疎化しているので空き家が多い。また高齢者も多くなってきているのもてあましている年寄りもいると思うので、そういう人も出来るような事を考えては？
- ・瀬戸内"海"があるのに積極的に"海"を使ったあるいは出る機会が地域住民でさえ少ない。「船」を活用してください。
- ・駅の放置自転車のレンタルサイクル（1日100円）←浅草ではシルバーさんがやっていますね
- ・犬を飼っている人のおしっこやフンの処理をしないで行ってしまう人がいます。時に、家の敷地内にされる事もあるので最低限のマナーは守ってほしいです。
- ・幼、小学生対象の活動はあるし、高齢者の対象もあるが、中学生を対象にした活動は少ないと思うので、今後地域をになっていく大人になる手前の難しい年齢を対象にして事業を行ってほしいと思う。そうすることで、中学生は地域にはこんな人々がいるんだと感じ、大人達はこの地域にはこんな中学生がいると知ることができると思う。
- ・近くに子供が自由に遊べる場所が少ないので増やしてほしい。
- ・最近空き家が増えています。持ち主もわからない荒れ果てた家もあります。そんな所に野生動物（イノシシ、ハクビシン、たぬき）等が住みつき、畑の作物を荒らして困っています。
- ・GW や大型連休時、父母ヶ浜への道路が混みすぎて通勤に困るので、シャトルバス等対応してほしい。案内もわかりにくい。案内板の字をもう少し大きく見やすいように
- ・シルバー会員を増やし、まちづくりに参加したらポイントを付与する事で何かの割引やバス、タクシー無料券を配布するなど、健康増進、老人の閉じこもり対策につなげて欲しい
- ・ふるさと納税の返礼品の工夫
- ・放置竹林を利用して炭づくり
- ・フードバンクを増やす"
- ・特になし。まだ推進隊の活動内容を把握してないので、意見提案は今のところありません。



- ・高齢者が多くなって、自分の身の周りしか活動範囲が狭くなって地域活動に参加しなくなってきた。
- ・散歩の時、犬のふん等そのままにしている道が多い。
- ・積極的に収益活動を行い、交付金頼りではない自立した運営をすべき。
- ・高齢化による地域活動の低下
- ・①住民から見て公民館活動とまちづくり、類似点が多くあるような気がします。②公民館活動にまちづくりを組み入れてはどうでしょうか。③住民から見ても公民館活動1本にし、組み入れた方がわかりやすい。④急速に進む少子化、逆ピラミッド型人工形成、今から真剣に年間予算を節約していく時期がきているのではないのでしょうか。
- ・今回のように、意見や提案を求めることは、定期的にされることに住民の責任感が生まれるなら、良いことだと思います。
- ・いつもありがとうございます。

### 【仁尾】

- ・理事は各部の活動に積極的に参加し、リーダーとなって実践してほしい。
- ・理事は各部会に参加し、市民と共に歩む町づくりを目指してほしい。
- ・山間部、町境などにゴミ、缶、ビンのポイ捨てが多いので、ゴミ入れを置いてはどうか。
- ・ポイ捨て、ゴミ拾いなど定期的にするとよい。協力したい。
- ・集しやすい場所を増やして欲しい。
- ・よく頑張っている、今後も増々頑張ってもらいたい。
- ・これからの活躍を期待しています。推進隊の皆様には感謝しています。
- ・今後、仕事を辞めればいろいろな事に参加したい。
- ・自治会の役員になりまちづくり推進隊のことが分かりやすいようになった。わかりやすい内容で他の人にも知らせればよい。
- ・まちづくり推進隊が行っている活動をもっとアピールすべき。
- ・まちづくり推進隊があるのを知らなかった。活動内容を周知する必要がある。活動内容により参加、協力したい。
- ・独自色で地域のニーズの先取する事業を推進してほしい。
- ・仁尾独自のまちづくり推進隊の良いイメージがつけばいいと思う。
- ・旧町ごとの推進隊がそれぞれに地域の特性を踏まえた独自活動をすることを期待。
- ・話し合いの場に参加して意見交換ができればよいと思う。
- ・役所の手の届かないところをサポートするというのではなく、もっと大きなビジョンを持って運営してほしい。
- ・父母ヶ浜でもっと人を呼び込み、若者の出会いの場となるようなイベントをたくさんしてほしい。
- ・父母ヶ浜に多くの人が集まるので、仁尾のマルシェをしてはどうか。
- ・事業成果のあまりない事業は継続しなくてよい。予算の無駄
- ・イルミネーションについて毎年何十万円もかけていると思うが、まちづくり推進隊ですべきなのか。もう一度どのような形でするのが良いか議論をするべきだと思う。
- ・まちづくり推進隊に参加しづらいです。参加しやすくしてほしい。
- ・蔦島を日本一のツツジの島にしませんか。

## 【財田】

- ・具体的に何をやる団体なのか、このアンケートでは理解できない。
- ・町の花はコスモスですが、どこにコスモスが咲いているの？と思います。まんのう町のひまわりの様に、車で通っていても、停めて写真を撮ろうと思うような光景は嬉しくないでしょうか？町の花が何でコスモスになったのかが分かりませんって感じ。
- ・いろいろとお世話になっているんですね。ありがとうございます。がんばってください。
- ・財田駅にコミュニティーバスが着くと電車が出たあとなので、何故のバスかと思う。老人に対して、病院に行けない。利用できない！！
- ・昨年財田に引っ越してきたのですが、ホームページの”財田町MAPを見させてもらって、自治会の名前を色々しりました。詳しく書かれているので役立ちました。
- ・特にありません。
- ・頑張っていることに感謝しています。
- ・子どもが小学生なので、毎年行われる演奏会やものづくり教室でお世話になっています。子どもは楽しみにしているので是非継続していただきたいです。
- ・ウォーキング等の企画をします。
- ・ゴミの不法投棄の強化 最近目立っている。カン、ビニール袋等車の窓から投げ捨てる。草刈りの時割れて目に当たる確率が高いように思う。
- ・予算消化に成らぬ様に。
- ・市職員を増員して推進隊を廃止したらどうか
- ・何をしているところですか？日常業務（目的）は何ですか？地域コミュニティとは何ですか？
- ・別にない
- ・日頃の活動に感謝しています。
- ・SNSにて活動を発表してほしい。
- ・問6にあるように多くの方法で知ってもらうことが肝要
- ・特になし
- ・まだわからないので特にないです。
- ・財田カレンダーについて 安価で良いのですが、小さくて見えにくいと年配の方がおっしゃってました。高くてもいいからもっと大きい方が見やすく分かりやすいそうです。
- ・財田は三豊市の中でも取り残された存在である。行政に平等な扱いを希望する。（受益と負担のアンバランス状態の解決を望む）
- ・本当にまちづくりをするなら異種のもを受入れてみる。そこから何か生まれる。平常からは進歩が遅い。
- ・活動力が少ない もっとばんばれ！
- ・空き家対策
- ・イノシシ、サルなど増え続けて被害も増大しています。
- ・観光スポットに少し力を入れるのでしたら、野田原釈迦堂を見に来てくれるお客様の通る道を広くして行きやすい方法を作ってはいかがでしょうか？
- ・町内の清掃活動で道路の溝の中もしたらよいと思う。

- ・三豊市の対応できない部分を細部に対応できるとりまとめ（例条例等）あれば動きやすくなる。
- ・結婚を進めるようにすべきではないですか。もっともっと結婚を応援すべき―― アンケートの意味なし！何のためにあるのですか？何のための調査か分からない？ 発展は人口が増えてからの事ではないの
- ・自分の知らないところで、たくさんの活動をしていただいて、ありがたいと思います。
- ・カレンダー制作はとても良かった。
- ・機会があれば参加したいと思う。
- ・テレビ、ネット等で成功例を参考に財田独自の魅力づくりをする。
- ・過疎化防止策 空き家対策 農地荒廃防止策 人口減少防止策 行政のできにくい所の支援活動
- ・財田カレンダーは重宝しています。ありがとうございます。遠くに住んでいる娘にも渡し、喜んでいきます。皆様の大変な御努力に感謝しています。
- ・町外の人が鮎帰りの滝を尋ねてくるが時々来られますが、道順を知らず標識等を立てると非常に良いのではないのでしょうか。戸川から及び道の駅から。
- ・頑張ってください。
- ・化石を探そう等、教育の現場等に関連するものはすごく良いと思いました。カーブミラー清掃等ありがとうございます。
- ・直接関係ないですが、返信用の封筒に自分で「御中」と書くには礼にはなっていません。「御中」ではなく「行き」です。
- ・いつも活動おつかれさまです。
- ・ありません！！
- ・なし
- ・近寄り難い
- ・レベル UP と内容の具現化、広く公表し色々な関係より意見を受けて修正しながら実行実践するべき。「まちづくり・・・」にこだわらず市民全員の意識改革をすべきであろう。広く視野を広げるべき。
- ・地域課題を的確にとらえ、推進隊でなければ取り組めないことに絞って取り組んで頂きたい。
- ・市民活動としての立ち位置が良くわからない。
- ・財田小での製作等、子どもが楽しみにしています。これからもよろしくお願いします。
- ・日頃の活動に感謝申し上げます。
- ・まちづくり推進隊財田のHP・FACEBOOK を時々見えています。財田の話題をどんどん発信してほしいと思います。地域のために何かをしたいと思う気持ちがあるのですが、平日は仕事があり、また参加するきっかけも今のところあまりありませんでした。土日などのイベントの手伝いなどはしたいと思っています。私の年代くらいの方は同じように思っている人が多いのではないかと思います。「会員」となるとちょっとしんどいので「サブ会員」というのを作っていただけたらと思います。地域の人と何らかの形でつながりたいと思っている人も多いと思います。事務局が支所内にあるので、土日は閉まっています。土曜日に空いてたらいいですね。
- ・いろいろな部があり、理事さんばかりがえらい目をするのではなく、会員が希望する部に属して会合を持ち意見交換などをしながら部員みんなで活動していけば、もっと活性化するように思う。
- ・難しいことと思うが、独居の高齢者の移動手段として乗り合いタクシーや移動スーパーについて考えて実践してほしい。
- ・自営業者とか公務員の方々にないとなかなか参加できないとおもいます。出来る人たちで出来る範囲の

中で活動して頂ければよいと思います。

- ・日曜日は自分のことをしたいのであまり参加したくない。平日は仕事なので
- ・子育てがほぼ終わってきたと思ったら、親の介護問題があり、精神的にも体力的にも余裕がありません。自分の老後にも不安があり、なかなか地域に貢献するといった気持ちにならないのが現実です。すみません・・・
- ・大変ですがよろしくをお願いします。
- ・財田町公民館や地区社協、老人会、子ども会、体育協会などと連携した取り組みが増えたとおのずと活動は活発になるでしょう。様々な活動主体から提案を受け入れてみては？
- ・会員とは言え、地区からの選出人材でボランティア？地区役員制？無報酬？賛同できる人の集まりではないのでしょうか？活動の多さが、メンバーの人にとって負担が多いのではないのかと思います。必要と思う活動のみでよいのではないかと。
- ・相続セミナーに参加できなかったんですが、もう機会はないのでしょうか。(1回2回目の講座に参加したい)
- ・市議会報告会に役員が参加しなくてまちづくりが本当に出来るのかギモン？役員選出にギモンあり
- ・まちづくり推進隊の考えをPRし年齢問わず多くの市民の参加を期待する。特に財田の農業を考える会」入会し3年ぐらいで「ほうり投げ」ていく人が出てる。入会した折に十分説明し入会を勧めるべき。
- ・雨乞いの入樋のやよな踊り、石野のさいさい踊り、鍬おどり等、他色々残して継承していくべき文化財的な専門部を作ってはどうか(補助金をだして)
- ・旧財田上小学校前の財田川水辺公園の清掃奉仕をしています。ご協力をお願いします。
- ・参加したいと思う活動をしてほしい
- ・自由にしたらよいと思う
- ・個人商店の「～通信」とかもらうことがあるのですが、スタッフの事、最近の流行、季節のことなど面白いと思います。今後行った時の話すきっかけになるなど、身近に感じます。
- ・より幅広い広報活動 例えば自治会の集金など短時間の活動だけなど
- ・みんなで助け合って 気持ちよく過ごしたい。
- ・空き家の入居に協力してもらいたい
- ・真面目 誠実に取り組んでおられます。
- ・高齢化に合わせたアシストスーツとかどうでしょうか
- ・地域の宝である子どもたち、地域に貢献してきたお年寄りに対して感謝を込めた手伝いが出来ないか実行する。
- ・幅広く会員募集を呼びかける
- ・年に一回の道路清掃河川清掃では本当にその地域はきれいになりますか 自分の地域はその地域に住む人が整備をする称にしてはそのための施策が必要。派手な活動ではなく地球に密着した活動を
- ・会員募集では集まりにくいので 町民全員が会員とした方がよい
- ・理事の資質の向上
- ・SNS で会員募集の記事を見ました。時間と準備が整えば是非参加したいと思っています。その時はよろしくをお願いします。
- ・無駄な金を使うな！！アンケートしているようではダメだよ。何をしたいのかが分からない。
- ・財田に住んで良かったと思えるような活動を期待します。
- ・若い人の参加が多い方がいい

- ・財田支所との職員との連携が必要で経済の活性ができれば地域が元気になる。特に農業振興が第一ではないか。
- ・特になし
- ・他町の活動例はあまり知りませんが、財田はスタッフの方の努力もありとても活発に活動されていてすごいと思います。今後も頑張ってください。
- ・特にありません
- ・特になし
- ・引き続き活動をお願いします。
- ・若手の人がやりたいと思う活動。
- ・色々大変だと思いますが、頑張ってください。
- ・町外にいる財田町出身者に財田のPRをしてもらう。
- ・活動内容が総合的でないので参加したくない。年々実績の積み上げが出来る形のある活動にしてほしい。
- ・活動内容がもっと地域住民に感動を与えるようなことをしてほしい。
- ・財田町カレンダーを（全町世帯に一つで良いので）配ってほしい。費用は？（運動会で、不用品バザーなどで少しはつくれるかも）
- ・自治会への声掛けを
- ・久保の下から明神にかけて道がガタガタ2回もアームを変えた。荷もいたむし大損です。正宗では歩道広げて誰も通らんのに、理解できん。そんなヒマはない。税金に追われるパートナーシップはいかん。子ども差別のもと。そんなのするな。
- ・移住民を受入れる態勢づくり。移住民も自治会活動に参加する等融和を計る事。
- ・家の近くの活動であれば協力できる
- ・いつどこで何をしているのかまったく知らない、わからない知名度を上げていくのが一番だと思います。
- ・活動事例を見て色々なことがなされていることに今回のアンケートを通して初めて確認できました。今後は何らかの活動に参加できたらと思います。具体的にどのように実施されているのか分かりません。
- ・現在山を所有しているが、子どもの頃親に「あの木から向うの岩までが自分の山だ」と聞いただけで今ではさっぱり和からない。所有地の特定を助成する。
- ・活動の情報提供
- ・ご苦労様です。いつも財田のまちづくりについて貢献して頂きありがとうございます。
- ・里山づくり整備 子どもたちが遊べるところを
- ・正直存在は知っているけど、どんな活動をしているのかは詳しくは知りません。幅広い年代に情報をもっと発信してもらえるとありがたいです。
- ・JAと協力して、新しい農業を提案してほしい。